

総合計画のための市民意識調査結果報告書

平成23年3月

川口市

<目次>

第1章 調査の概要.....	3
1. 回収結果.....	3
2. 報告書を読むにあたって.....	3
3. 調査回答者の属性.....	3
1) 性別	3
2) 年齢	4
3) 職業	5
4) 現在の勤務地.....	6
5) 家族構成.....	6
6) 居住年数.....	7
7) 居住地域.....	7
第2章 調査結果.....	11
1. 川口市の居住意向.....	11
1) 居住意向.....	11
2) 居住意向(男女別、男女・年齢別).....	12
3) 居住意向(勤務地別).....	13
4) 居住意向(居住年数別).....	13
5) 居住意向(地区別).....	14
2. 川口市の良いところ.....	15
1) 良いところ、好きなところ.....	15
2) 良いところ、好きなところ(男女・年齢別).....	16
3) 良いところ、好きなところ(勤務地別).....	18
4) 良いところ、好きなところ(居住意向別).....	19
5) 良いところ、好きなところ(地区別).....	20
3. 川口市の良くないところ.....	21
1) 良くないところ、嫌いなところ.....	21
2) 良くないところ、嫌いなところ(男女・年齢別).....	22
3) 良くないところ、嫌いなところ(勤務地別).....	24
4) 良くないところ、嫌いなところ(居住意向別).....	25
5) 良くないところ、嫌いなところ(地区別).....	26
4. 川口市自治基本条例の周知状況.....	27
1) 川口市自治基本条例の周知状況.....	27
2) 川口市自治基本条例の周知状況(男女・年齢別).....	28
5. 斎場(火葬場)の存在.....	29
1) 斎場(火葬場)の存在.....	29

2) 斎場 (火葬場) の存在 (男女・年齢別)	30
6 . 斎場 (火葬場) の必要性.....	31
1) 斎場 (火葬場) の必要性.....	31
2) 斎場 (火葬場) の必要性 (男女・年齢別)	32
3) 斎場 (火葬場) の必要性 (地区別)	33
7 . 川口市の施策に対する満足度	34
1) 満足度	34
2) 満足度 (男女・年齢別)	40
3) 満足度 (地区別)	43
8 . 満足している施策	45
1) 満足している施策 (5つまで)	45
2) 満足している施策 (男女別) (5つまで)	47
3) 満足している施策 (男女・年齢別) (5つまで)	48
4) 満足している施策 (地区別) (5つまで)	51
9 . 今後さらに充実を図るべき施策.....	52
1) 今後さらに充実を図るべき施策 (5つまで)	52
2) 今後さらに充実を図るべき施策 (男女別) (5つまで)	54
3) 今後さらに充実を図るべき施策 (男女・年齢別) (5つまで)	55
4) 今後さらに充実を図るべき施策 (地区別) (5つまで)	58
10 . 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策	59
1) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策	59
2) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策 (男女・年齢別)	60
3) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策 (居留意向別)	65
4) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策 (地区別)	66
11 . 市民活動	69
1) 市民活動への参加率	69
2) 市民活動への参加率 (男女・年齢別)	69
3) 参加したい市民活動	70
第3章 市民意識の変化 (5年間の調査結果の分析)	73
1 . 市民意識調査について	73
2 . 居留意向の変化	73
3 . 各施策の満足度・重要度の変化	76
1) 各施策の満足度	76
2) 各施策の重要度	76
3) 各施策のニーズ度	77
4 . 川口市の課題	79
参考資料 (調査票)	85

第1章 調査の概要

第 1 章 調査の概要

1 . 回収結果

- ・ 本意識調査は、川口市内在住の 18 歳以上の男女 5,000 人を対象に、平成 22 年 12 月 1 日から 12 月 22 日にかけて郵送にて実施した。調査対象者は、住民基本台帳をもとに年齢区分別に無作為抽出した。
- ・ 有効回答者数は 1,900、有効回答率は 38.0%であった。

2 . 報告書を読むにあたって

- ・ 調査結果の%表記については、小数第 2 位を四捨五入した値であるため、単数回答でも合計が必ずしも 100%になるとは限らない。
- ・ 複数回答の質問は、回答数を 100%として各選択肢の%を算出しているため、合計は 100%を超えている。
- ・ 図表中の N は回答数を示している。
- ・ 表中の記号の意味は、以下のとおりである。

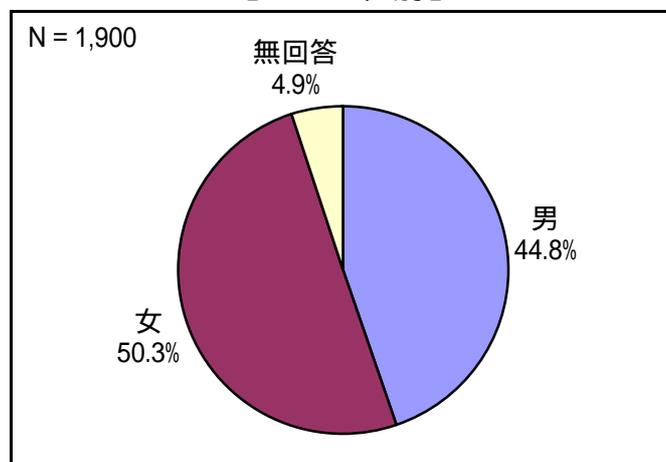
全体値より	(: + 15%以上高い	:	- 15%以上低い)
		: + 10 ~ 15%高い	:	- 10 ~ 15%低い	
		: + 5 ~ 10%高い	:	- 5 ~ 10%低い	

3 . 調査回答者の属性

1) 性別

- ・ 回答者の性別は、男性が 44.8%、女性が 50.3%と女性がやや多い。

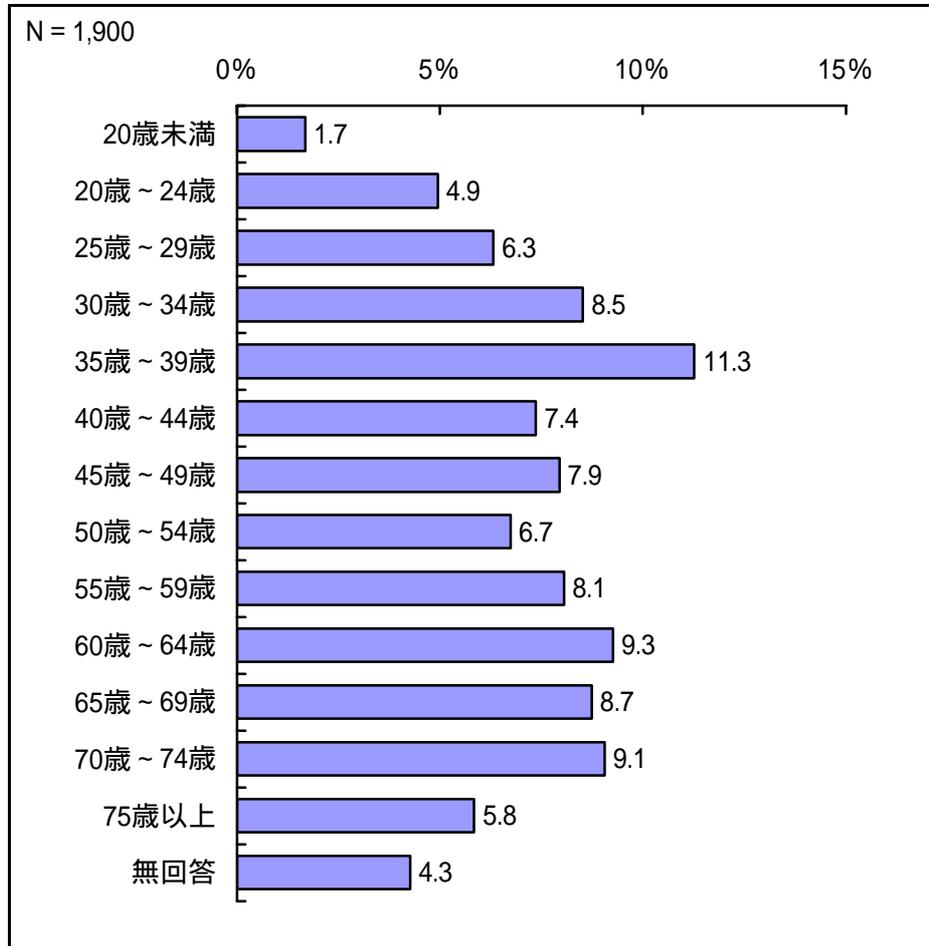
【 F 1 性別】



2) 年齢

- ・ 回答者の年齢をみると、全世代から概ね平均的に回答を得ている。

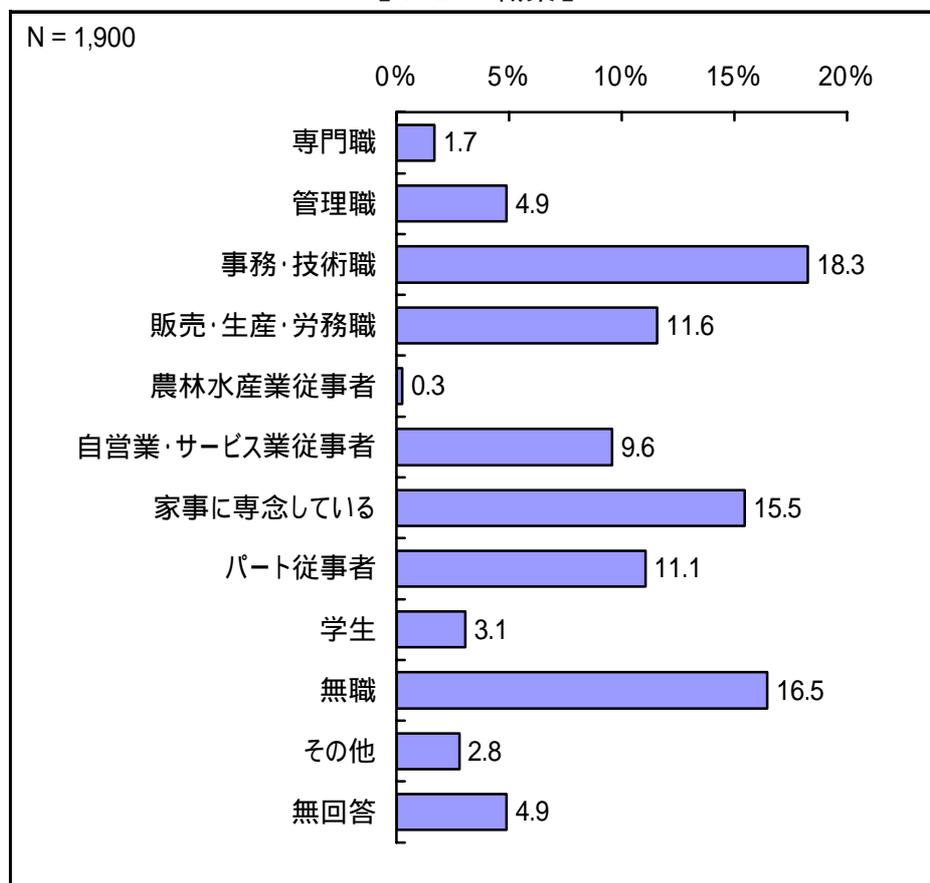
【 F 2 年齢】



3) 職業

- ・ 回答者の職業は、事務・技術職、無職、家事に専念している、販売・生産・労務職、パート従事者、自営業・サービス業従事者の順に多い。

【 F 3 職業】



) 専門職とは、医師、弁護士、大学教授、僧侶など。

管理職とは、官公庁や事業所の重役、部課長など。

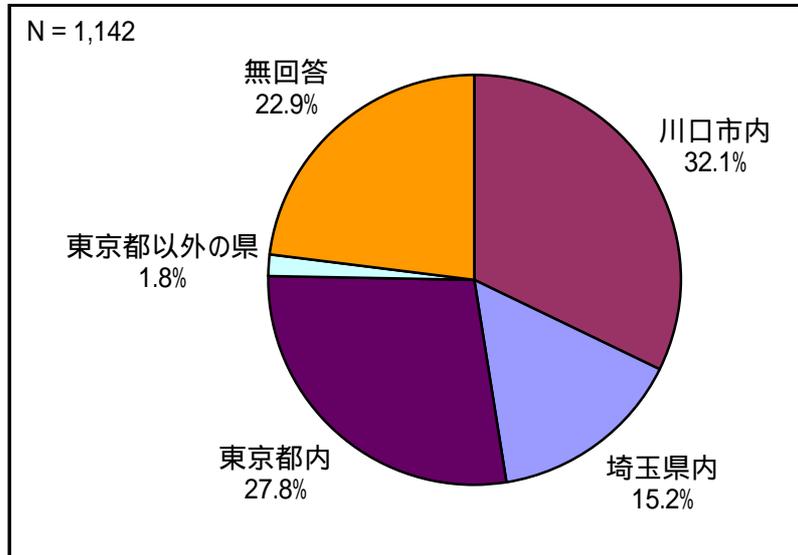
事務・技術職とは、一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など。

販売・生産・労務職とは、店員、工員、職人、運転手、作業員など。

4) 現在の勤務地

- ・ 勤務地としては、川口市内（32.1%）と東京都内（27.8%）が多い。
（家事に専念している、学生、無職の市民を除く）

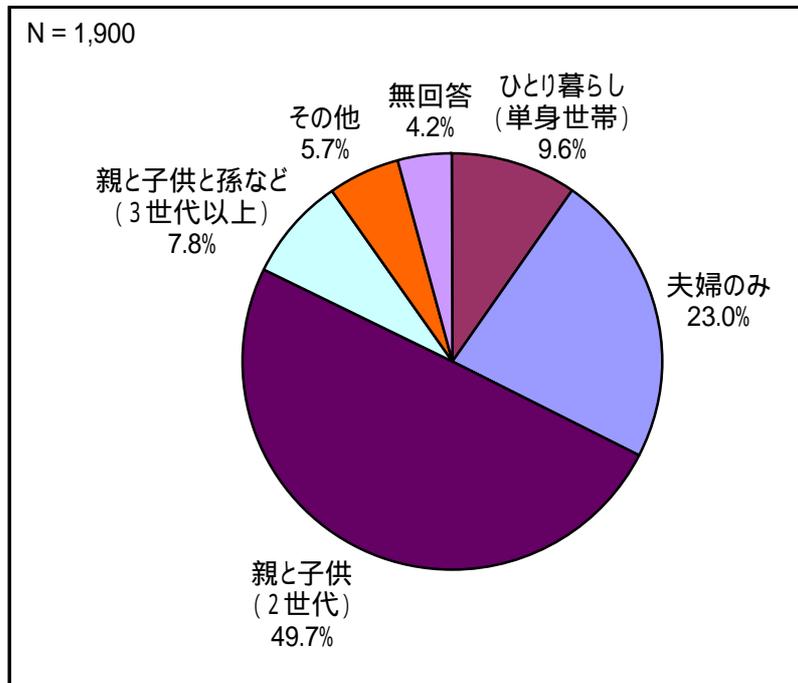
【 F 4 勤務地】



5) 家族構成

- ・ 回答者のうち核家族（親と子供 2 世代）が全体の約半数を占めている。

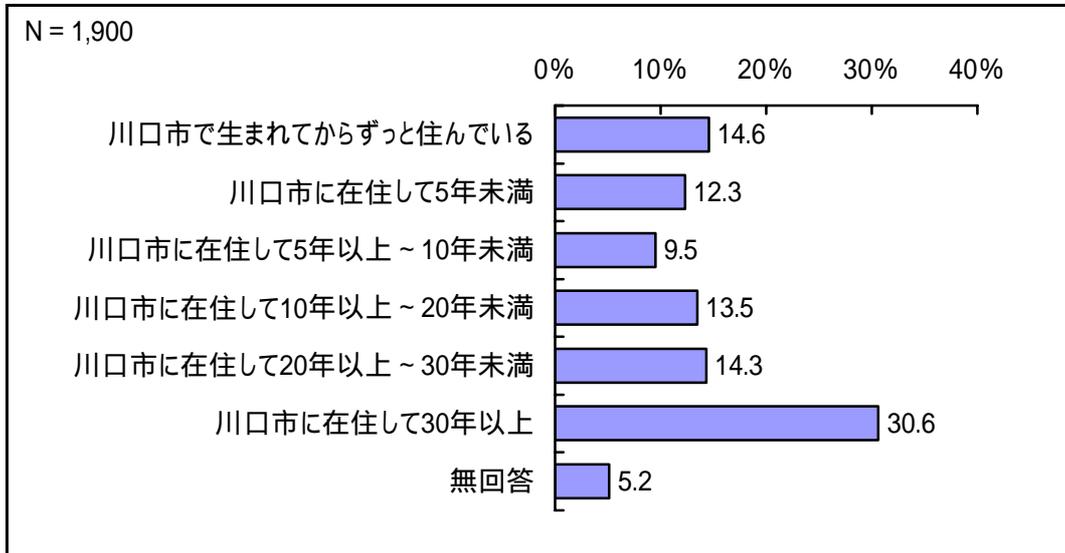
【 F 5 家族構成】



6) 居住年数

- 川口市に居住して5年未満の短期居住者は12.3%、川口市で生まれてからずっと住んでいる、及び20年以上の長期居住者は59.5%と過半数を占めている。

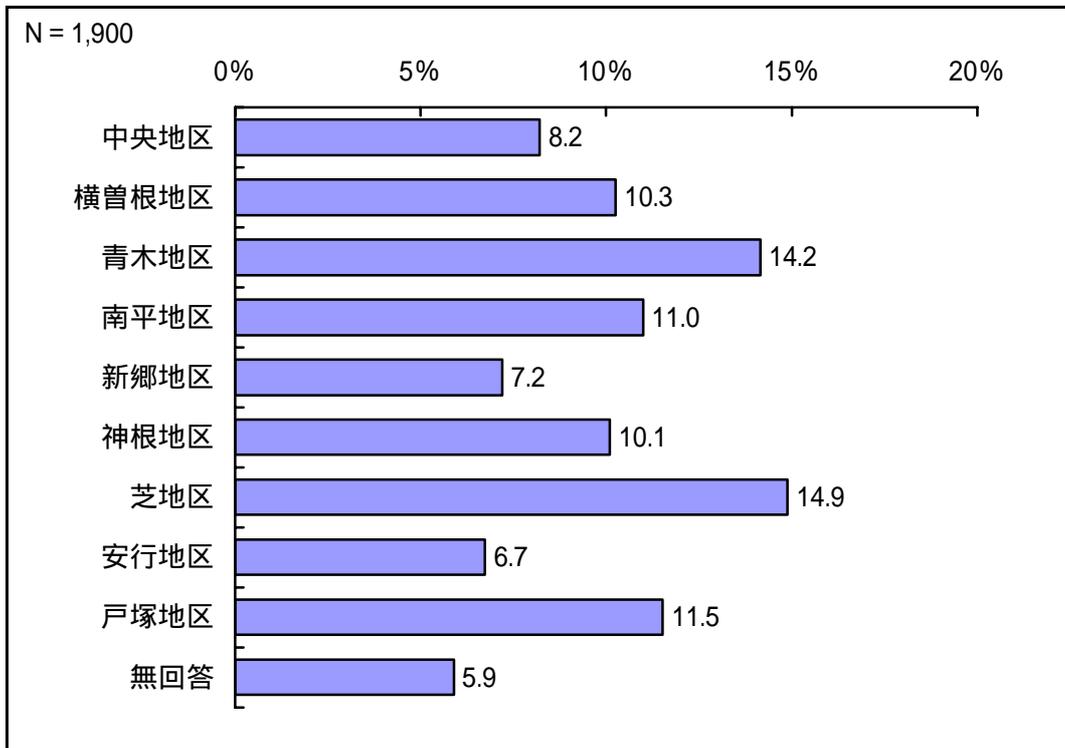
【 F 6 居住年数】



7) 居住地域

- 居住地域は、芝、青木、戸塚、南平、横曽根、神根、中央、新郷、安行の順に多い。

【 F 7 居住地域】



第2章 調査結果

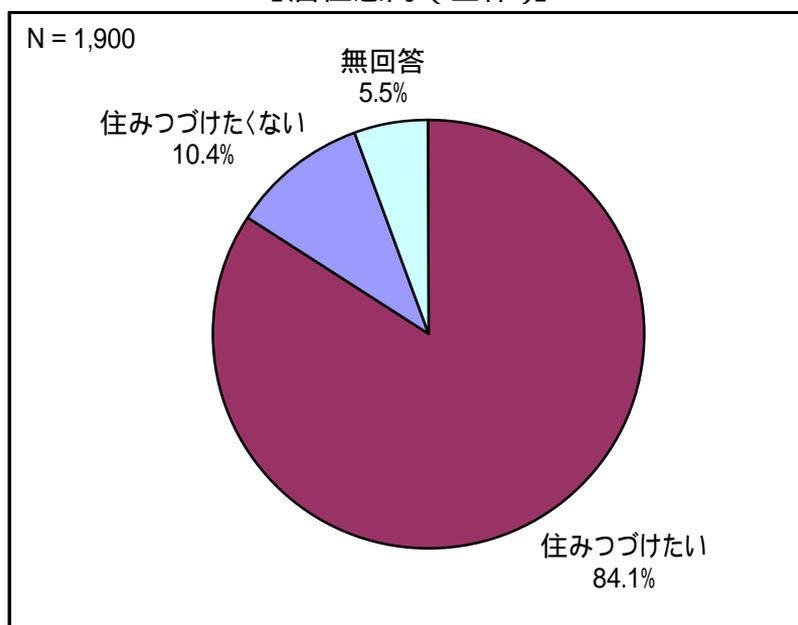
第2章 調査結果

1. 川口市の居留意向

1) 居留意向

- ・ 84.1%が今後も川口市に「住みつづけたい」と回答しており、非常に高い割合を示している。
- ・ 「住みつづけたくない」と回答した人は10.4%であった。

【居留意向（全体）】



【居留意向の推移】

年度	住みつづけたい	住みつづけたくない	無回答
平成18年度	76.8%	21.9%	1.3%
平成19年度	84.1%	14.6%	1.3%
平成20年度	82.6%	11.4%	6.0%
平成21年度	83.2%	10.3%	6.5%
平成22年度	84.1%	10.4%	5.5%

2) 居住意向(男女別、男女・年齢別)

- ・ 男女別には大きな差はみられない。男女・年齢別にみても、概ね「住みつづけたい」と回答する人が8割を超えている。
- ・ 一方、「住みつづけたくない」と回答した人は男性の30～39歳、女性の18～29歳でやや多くなっている。

【居住意向(男女別、男女・年齢別)】

		住みつづけたい	住みつづけたくない	無回答
全体	(N = 1,900)	84.1	10.4	5.5
男性	(N = 851)	84.5	10.9	4.6
女性	(N = 956)	83.9	10.3	5.9
男性	18～29歳 (N = 117)	86.3	11.1	2.6
	30～39歳 (N = 145)	81.4	17.9	0.7
	40～49歳 (N = 124)	81.5	15.3	3.2
	50～59歳 (N = 145)	84.8	11.0	4.1
	60～64歳 (N = 90)	83.3	8.9	7.8
	65～74歳 (N = 174)	87.9	5.2	6.9
	75歳以上 (N = 48)	85.4	2.1	12.5
女性	18～29歳 (N = 127)	78.7	18.1	3.1
	30～39歳 (N = 229)	83.8	13.1	3.1
	40～49歳 (N = 163)	85.3	10.4	4.3
	50～59歳 (N = 132)	82.6	9.8	7.6
	60～64歳 (N = 84)	86.9	6.0	7.1
	65～74歳 (N = 155)	85.2	3.9	11.0
	75歳以上 (N = 57)	87.7	5.3	7.0

3) 居住意向（勤務地別）

- ・ 勤務地が「東京都以外の県」の人の全員が「住みつづけたい」と回答し、「埼玉県内（川口市以外）」、「川口市内」、「東京都内」の順に多い。

【居住意向（勤務地別）】

		住みつづけたい	住みつづけたくない	無回答
全体	(N = 1,900)	84.1	10.4	5.5
川口市内	(N = 412)	85.9	8.0	6.1
埼玉県内(川口市以外)	(N = 181)	86.2	9.9	3.9
東京都内	(N = 340)	81.5	14.7	3.8
東京都以外の県	(N = 23)	100.0	0.0	0.0

4) 居住意向（居住年数別）

- ・ 川口市での居住年数が長くなるに従い「住みつづけたい」と回答する割合が概ね増加傾向にある。

【居住意向（居住年数別）】

		住みつづけたい	住みつづけたくない	無回答
全体	(N = 1,900)	84.1	10.4	5.5
5年未満	(N = 234)	80.3	15.0	4.7
5年以上～10年未満	(N = 181)	79.0	17.1	3.9
10年以上～20年未満	(N = 256)	82.4	13.3	4.3
20年以上～30年未満	(N = 272)	81.3	11.0	7.7
30年以上	(N = 582)	86.8	6.5	6.7
生まれてからずっと住んでいる	(N = 277)	90.6	7.6	1.8

5) 居住意向(地区別)

- ・ 地区別にみると、ほとんどの地区において「住みつづけたい」との回答が8割を超えている。
- ・ 「住みつづけたい」の割合が高い上位3地区は 神根地区、 南平地区、 青木地区であり、逆に「住みつづけたくない」の割合が高い上位3地区は 新郷地区、芝地区、 横曽根地区である。

【居住意向(地区別)】

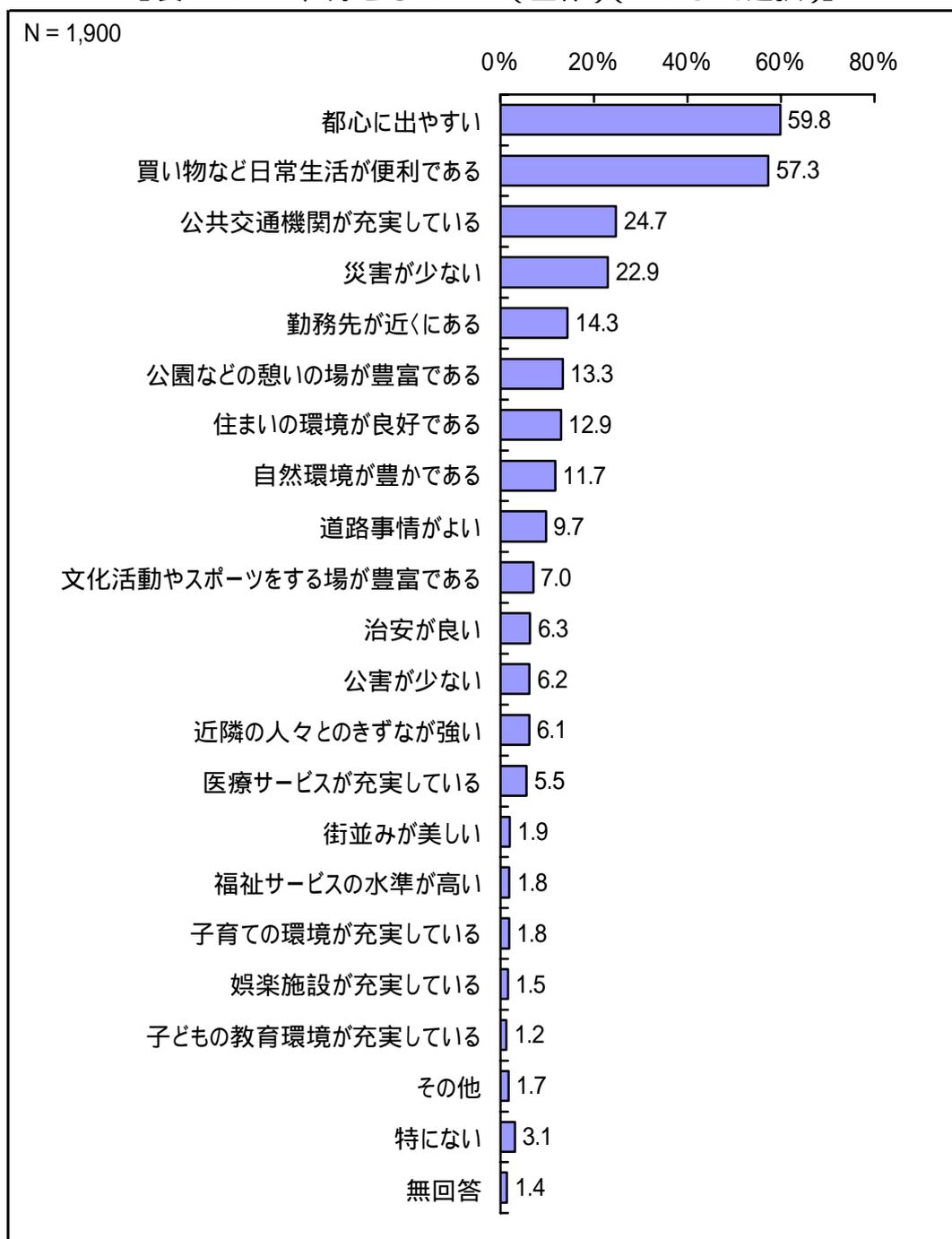
	住みつづけたい	住みつづけたくない	無回答
全体 (N = 1,900)	84.1	10.4	5.5
中央地区 (N = 156)	83.3	11.5	5.1
横曽根地区 (N = 195)	81.5	11.8	6.7
青木地区 (N = 269)	85.5	8.6	5.9
南平地区 (N = 209)	86.1	10.5	3.3
新郷地区 (N = 137)	85.4	12.4	2.2
神根地区 (N = 192)	87.0	8.9	4.2
芝地区 (N = 283)	83.0	12.4	4.6
安行地区 (N = 128)	79.7	11.7	8.6
戸塚地区 (N = 219)	84.5	9.1	6.4

2. 川口市の良いところ

1) 良いところ、好きなおところ

- ・ 良いところ、好きなおところとして、「都心に出やすい」や「買い物など日常生活が便利である」をあげる人が突出して多く、利便性の高さが市の大きな魅力となっている。

【良いところ、好きなおところ（全体）（3つまで選択）】



2) 良いところ、好きなところ(男女・年齢別)

- ・ 男女・年齢別にみると、全体の傾向と同様に「都心に出やすい」、「買い物など日常生活が便利である」などが多くあげられている。なかでも18～29歳の女性では「都心に出やすい」、40～49歳女性では「買い物など日常生活が便利である」をあげる人が多くみられる。
- ・ 60歳以上の男性、50歳以上の女性では「災害が少ない」、18～29歳の男性では「公共交通機関が充実している」をあげる人も3割を超え多くなっている。
- ・ 75歳以上の男性では「医療サービスが充実している」をあげる人が他の年齢層に比べて多いのが目立つ。

【良いところ、好きなところ(男性・年齢別)](%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
都心に出やすい	59.8	65.8	62.1	65.3	55.9	54.4	58.6	54.2
買い物など日常生活が便利である	57.3	53.8	47.6	55.6	53.1	56.7	53.4	54.2
公共交通機関が充実している	24.7	33.3	29.0	21.0	24.1	25.6	28.2	20.8
災害が少ない	22.9	6.8	12.4	15.3	20.0	34.4	33.9	33.3
勤務先が近くにある	14.3	14.5	27.6	16.9	22.8	18.9	7.5	2.1
公園などの憩いの場が豊富である	13.3	10.3	13.1	9.7	9.0	14.4	16.7	16.7
住まいの環境が良好である	12.9	9.4	18.6	15.3	13.1	11.1	12.1	10.4
自然環境が豊かである	11.7	11.1	5.5	6.5	12.4	7.8	14.4	12.5
道路事情がよい	9.7	12.0	6.9	14.5	10.3	7.8	11.5	10.4
文化活動やスポーツをする場が豊富である	7.0	6.0	2.8	8.1	6.2	4.4	6.9	16.7
治安が良い	6.3	8.5	4.1	4.0	5.5	5.6	7.5	16.7
公害が少ない	6.2	3.4	3.4	3.2	6.9	7.8	7.5	6.3
近隣の人々とのきずなが強い	6.1	3.4	5.5	4.0	3.4	7.8	6.3	8.3
医療サービスが充実している	5.5	1.7	4.8	7.3	6.2	10.0	5.2	20.8
街並みが美しい	1.9	6.0	0.0	0.8	1.4	0.0	2.3	2.1
福祉サービスの水準が高い	1.8	0.9	0.7	0.0	2.1	3.3	3.4	8.3
子育ての環境が充実している	1.8	0.9	2.1	2.4	0.7	1.1	0.0	0.0
娯楽施設が充実している	1.5	5.1	2.1	0.8	0.7	0.0	0.6	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.2	0.9	2.1	3.2	0.7	2.2	0.6	2.1
その他	1.7	2.6	1.4	2.4	0.7	1.1	1.1	0.0
特になし	3.1	1.7	2.1	4.8	6.9	3.3	5.7	0.0
無回答	1.4	0.9	0.7	1.6	0.7	2.2	0.6	4.2

【良いところ、好きなところ（女性・年齢別）】（％）

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
都心に出やすい	59.8	73.2	61.1	63.2	59.1	51.2	49.0	56.1
買い物など日常生活が便利である	57.3	55.1	62.9	68.1	60.6	60.7	55.5	56.1
公共交通機関が充実している	24.7	24.4	26.2	27.6	20.5	17.9	17.4	14.0
災害が少ない	22.9	11.0	13.1	16.0	31.8	39.3	43.2	33.3
勤務先が近くにある	14.3	8.7	17.0	14.7	21.2	11.9	3.9	1.8
公園などの憩いの場が豊富である	13.3	13.4	16.6	9.8	12.1	16.7	14.2	14.0
住まいの環境が良好である	12.9	11.8	13.1	10.4	11.4	16.7	14.2	7.0
自然環境が豊かである	11.7	7.9	9.2	14.1	8.3	19.0	20.6	24.6
道路事情がよい	9.7	7.1	10.5	8.6	10.6	9.5	5.2	8.8
文化活動やスポーツをする場が豊富である	7.0	4.7	3.1	6.7	8.3	8.3	14.2	7.0
治安が良い	6.3	3.9	5.2	3.7	9.1	8.3	7.1	7.0
公害が少ない	6.2	5.5	2.6	2.5	3.8	15.5	10.3	19.3
近隣の人々とのきずなが強い	6.1	3.1	4.4	0.6	2.3	15.5	18.7	10.5
医療サービスが充実している	5.5	1.6	3.5	1.8	4.5	6.0	4.5	12.3
街並みが美しい	1.9	1.6	0.9	1.8	1.5	1.2	3.2	7.0
福祉サービスの水準が高い	1.8	1.6	0.9	0.0	1.5	2.4	1.9	3.5
子育ての環境が充実している	1.8	3.9	3.9	3.1	1.5	2.4	0.6	0.0
娯楽施設が充実している	1.5	3.1	2.6	1.8	0.8	1.2	0.0	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.2	0.0	0.9	2.5	0.8	2.4	0.6	0.0
その他	1.7	3.1	2.6	1.2	2.3	0.0	0.6	3.5
特にない	3.1	2.4	2.6	1.2	1.5	2.4	2.6	3.5
無回答	1.4	1.6	0.0	1.8	0.8	2.4	2.6	0.0

3) 良いところ、好きなところ(勤務地別)

- ・勤務地が「東京以外の県」の人では「都心に出やすい」、「自然環境が豊かである」をあげる人が他の勤務地の人に比べて多くみられる他、「公共交通機関が充実している」、「公園などの憩いの場が豊富である」をあげる人の割合が全体の値に比べてやや高くなっている。
- ・勤務地が「埼玉県内(川口市以外)」の人では「災害が少ない」をあげる人の割合が全体の値に比べてやや高い。

【良いところ、好きなところ(勤務地別)】(%)

	全体	川口市内	埼玉県内 (川口市以外)	東京都内	東京都 以外の県
都心に出やすい	59.8	55.3	63.0	68.5	87.0
買い物など日常生活が便利である	57.3	55.8	56.9	59.4	60.9
公共交通機関が充実している	24.7	23.1	26.5	23.2	30.4
災害が少ない	22.9	26.2	29.8	9.7	8.7
勤務先が近くにある	14.3	28.9	21.0	13.8	0.0
公園などの憩いの場が豊富である	13.3	13.1	13.8	12.9	21.7
住まいの環境が良好である	12.9	12.4	16.6	12.9	4.3
自然環境が豊かである	11.7	10.0	10.5	6.8	21.7
道路事情がよい	9.7	11.7	8.8	7.6	13.0
文化活動やスポーツをする場が豊富である	7.0	6.6	3.9	5.3	8.7
治安が良い	6.3	8.3	5.5	4.1	0.0
公害が少ない	6.2	6.1	5.5	4.7	4.3
近隣の人々とのきずなが強い	6.1	5.6	5.5	4.1	0.0
医療サービスが充実している	5.5	2.7	8.3	4.4	0.0
街並みが美しい	1.9	1.5	3.3	0.6	0.0
福祉サービスの水準が高い	1.8	1.5	3.3	0.0	0.0
子育ての環境が充実している	1.8	1.0	2.2	1.8	0.0
娯楽施設が充実している	1.5	1.7	1.7	2.6	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.0	1.1	1.5	0.0
その他	1.7	1.7	2.2	2.4	4.3
特になし	3.1	3.9	3.3	3.5	0.0
無回答	1.4	1.0	0.0	1.5	0.0

4) 良いところ、好きなところ（居留意向別）

- ・ 居留意向別にみると、どの項目も、住みつづけたい人のほうが住みつづけたくない人よりも割合が高い。なかでも「買い物など日常生活が便利である」については、住みつづけたい人と住みつづけたくない人に大きな差がみられる。

【良いところ、好きなところ（居留意向別）】（％）

	全体	住みつづけたい	住みつづけたくない
都心に出やすい	59.8	61.3	51.0
買い物など日常生活が便利である	57.3	60.8	40.4
公共交通機関が充実している	24.7	26.2	15.7
災害が少ない	22.9	23.5	19.2
勤務先が近くにある	14.3	14.3	13.6
公園などの憩いの場が豊富である	13.3	13.8	12.6
住まいの環境が良好である	12.9	14.8	2.0
自然環境が豊かである	11.7	12.4	7.1
道路事情がよい	9.7	10.2	6.1
文化活動やスポーツをする場が豊富である	7.0	7.5	3.5
治安が良い	6.3	6.5	3.5
公害が少ない	6.2	6.5	4.0
近隣の人々とのきずなが強い	6.1	6.5	2.5
医療サービスが充実している	5.5	5.6	5.1
街並みが美しい	1.9	2.2	0.5
福祉サービスの水準が高い	1.8	1.9	0.5
子育ての環境が充実している	1.8	1.8	1.0
娯楽施設が充実している	1.5	1.8	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.3	0.5
その他	1.7	1.6	2.5
特にない	3.1	1.8	10.6
無回答	1.4	0.3	3.0

5) 良いところ、好きなところ(地区別)

- ・地区別にみると、中央、横曽根地区では「都心に出やすい」、「買い物など日常生活が便利である」をあげる人が多くみられる。
- ・新郷地区では「災害が少ない」、安行、神根地区では「自然環境が豊かである」と回答する人が他の地区に比べて多い。

【良いところ、好きなところ(地区別)】(%)

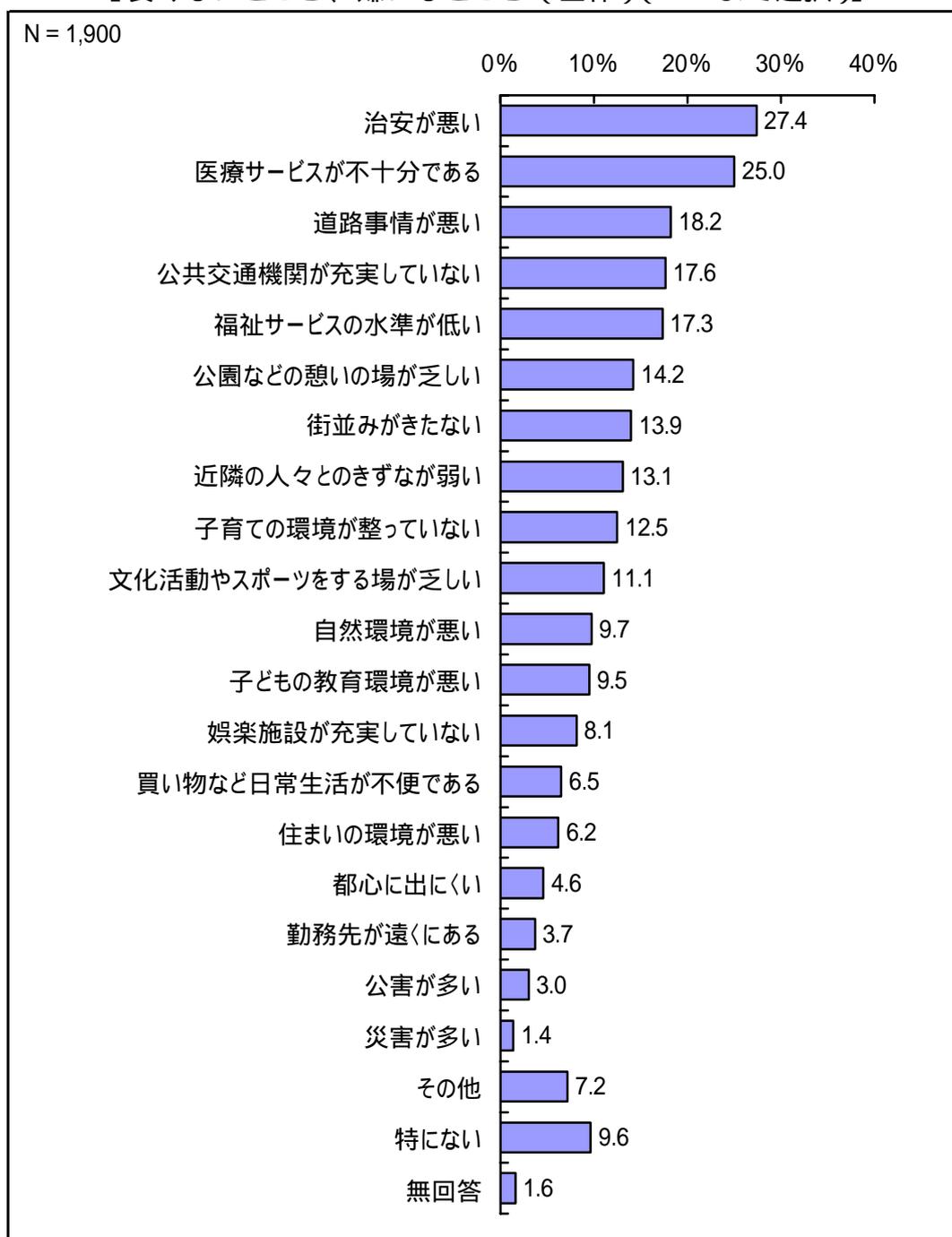
	全体	中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚
都心に出やすい	59.8	77.6	76.4	60.6	67.0	43.1	47.9	64.3	44.5	49.3
買い物など日常生活が便利である	57.3	83.3	69.7	66.5	60.3	38.0	43.2	56.9	28.1	56.6
公共交通機関が充実している	24.7	28.8	27.2	32.0	31.1	11.7	12.5	28.3	10.2	27.4
災害が少ない	22.9	8.3	19.5	22.7	13.9	35.0	29.2	32.2	24.2	19.2
勤務先が近くにある	14.3	12.8	6.7	14.1	14.4	16.8	17.2	14.8	18.8	16.4
公園などの憩いの場が豊富である	13.3	11.5	12.8	13.0	9.1	12.4	7.3	13.1	19.5	21.9
住まいの環境が良好である	12.9	12.2	12.3	11.5	10.5	13.9	14.6	12.0	13.3	16.4
自然環境が豊かである	11.7	3.8	4.6	3.3	2.4	16.8	25.5	6.0	39.8	18.3
道路事情がよい	9.7	5.8	5.6	6.7	9.6	10.9	15.6	8.8	9.4	13.7
文化活動やスポーツをする場が豊富である	7.0	3.8	6.2	8.2	4.8	8.8	6.3	5.7	10.2	8.7
治安が良い	6.3	4.5	5.1	3.3	7.2	10.2	8.3	6.4	10.2	4.1
公害が少ない	6.2	2.6	2.1	5.9	3.8	12.4	7.3	10.6	4.7	5.5
近隣の人々とのきずなが強い	6.1	3.8	3.1	4.1	9.1	9.5	7.3	7.8	6.3	5.0
医療サービスが充実している	5.5	3.2	6.7	4.5	3.3	3.6	10.9	4.9	5.5	4.1
街並みが美しい	1.9	1.3	3.1	0.4	1.0	0.7	4.2	2.1	1.6	2.7
福祉サービスの水準が高い	1.8	0.0	1.5	2.6	1.0	2.2	3.1	0.0	2.3	0.9
子育ての環境が充実している	1.8	1.9	0.5	1.1	3.3	1.5	1.6	1.8	0.8	4.1
娯楽施設が充実している	1.5	1.3	2.6	0.7	1.0	1.5	2.1	2.8	0.0	0.5
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.3	1.5	1.1	0.5	2.2	2.1	0.7	0.8	1.8
その他	1.7	1.3	1.0	1.9	1.4	2.2	1.6	1.4	3.9	0.9
特になし	3.1	0.6	3.1	3.7	1.4	6.6	3.6	3.2	2.3	3.2
無回答	1.4	1.3	1.0	2.2	1.4	0.0	1.0	1.4	0.8	1.4

3. 川口市の良いところ

1) 良いところ、嫌いなところ

- ・ 良いところ、嫌いなところとして、30%を上回る項目はみられない。
- ・ 「治安が悪い」(27.4%)をあげる人が最も多く、これは前年度結果(28.7%)と同様であるが、割合はわずかに減少している。ついで、「医療サービスが不十分である」が25.0%と続いている。

【良いところ、嫌いなところ(全体)(3つまで選択)】



2) 良くないところ、嫌いなところ(男女・年齢別)

- ・ 男女・年齢別にみると、50歳未満の男性と40歳未満の女性では「治安が悪い」をあげる人が多く、特に18～29歳の女性では4割と高い割合を示している。
- ・ 75歳以上の男性では「近隣の人々とのきずなが弱い」、30～39歳の女性では「子育ての環境が整っていない」をあげる人が多くみられる。

【良くないところ、嫌いなところ(男性・年齢別)】(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
治安が悪い	27.4	35.0	37.9	33.9	24.8	24.4	14.4	27.1
医療サービスが不十分である	25.0	19.7	22.8	16.9	24.1	26.7	24.7	22.9
道路事情が悪い	18.2	15.4	17.9	17.7	20.7	22.2	20.1	16.7
公共交通機関が充実していない	17.6	16.2	17.9	18.5	20.7	10.0	14.9	20.8
福祉サービスの水準が低い	17.3	6.0	10.3	16.9	15.9	16.7	30.5	22.9
公園などの憩いの場が乏しい	14.2	12.0	15.2	12.9	11.7	15.6	20.7	14.6
街並みがきたない	13.9	10.3	12.4	12.9	19.3	20.0	18.4	6.3
近隣の人々とのきずなが弱い	13.1	12.0	8.3	3.2	10.3	16.7	17.8	37.5
子育ての環境が整っていない	12.5	14.5	16.6	13.7	7.6	11.1	8.6	8.3
文化活動やスポーツをする場が乏しい	11.1	15.4	11.7	10.5	13.8	14.4	12.6	8.3
自然環境が悪い	9.7	9.4	12.4	12.1	8.3	8.9	12.1	10.4
子どもの教育環境が悪い	9.5	9.4	9.7	14.5	8.3	6.7	5.7	4.2
娯楽施設が充実していない	8.1	17.9	6.9	11.3	4.1	2.2	13.2	12.5
買い物など日常生活が不便である	6.5	6.8	4.8	1.6	5.5	4.4	4.0	8.3
住まいの環境が悪い	6.2	5.1	8.3	3.2	6.2	8.9	7.5	4.2
都心に出にくい	4.6	2.6	1.4	4.8	4.1	4.4	8.6	2.1
勤務先が遠くにある	3.7	4.3	2.8	4.8	2.8	2.2	2.3	0.0
公害が多い	3.0	1.7	4.8	4.8	1.4	2.2	2.3	0.0
災害が多い	1.4	0.0	2.8	0.8	1.4	0.0	2.3	2.1
その他	7.2	7.7	12.4	8.9	4.1	4.4	2.3	4.2
特になし	9.6	5.1	7.6	9.7	11.7	8.9	9.2	25.0
無回答	1.6	0.0	0.7	0.8	3.4	1.1	1.1	4.2

【良くないところ、嫌いなところ（女性・年齢別）】（％）

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
治安が悪い	27.4	40.9	32.8	23.3	25.0	23.8	21.3	12.3
医療サービスが不十分である	25.0	14.2	30.1	33.7	29.5	25.0	25.2	29.8
道路事情が悪い	18.2	15.0	21.8	14.7	16.7	13.1	16.8	24.6
公共交通機関が充実していない	17.6	19.7	12.2	19.6	20.5	21.4	19.4	22.8
福祉サービスの水準が低い	17.3	9.4	10.9	17.2	14.4	28.6	27.1	19.3
公園などの憩いの場が乏しい	14.2	11.8	14.8	13.5	15.2	13.1	15.5	5.3
街並みがきたない	13.9	13.4	13.1	14.1	16.7	14.3	7.1	12.3
近隣の人々とのきずなが弱い	13.1	12.6	8.7	8.6	13.6	20.2	14.2	17.5
子育ての環境が整っていない	12.5	11.8	28.8	14.1	4.5	10.7	4.5	0.0
文化活動やスポーツをする場が乏しい	11.1	8.7	7.4	11.7	12.9	13.1	8.4	10.5
自然環境が悪い	9.7	15.7	11.4	7.4	8.3	6.0	7.1	8.8
子どもの教育環境が悪い	9.5	10.2	12.2	15.3	8.3	8.3	5.8	0.0
娯楽施設が充実していない	8.1	13.4	7.0	5.5	2.3	7.1	5.2	10.5
買い物など日常生活が不便である	6.5	5.5	4.8	8.6	9.1	8.3	11.0	14.0
住まいの環境が悪い	6.2	3.9	5.7	6.7	6.8	2.4	7.1	7.0
都心に出にくい	4.6	3.1	3.9	3.7	6.1	2.4	5.8	10.5
勤務先が遠くにある	3.7	10.2	5.7	4.3	2.3	1.2	0.0	0.0
公害が多い	3.0	1.6	3.9	3.7	3.0	2.4	2.6	7.0
災害が多い	1.4	0.8	0.9	1.2	1.5	1.2	2.6	1.8
その他	7.2	7.1	7.0	11.7	7.6	4.8	3.9	12.3
特になし	9.6	7.1	6.6	8.0	10.6	10.7	14.8	14.0
無回答	1.6	0.0	0.4	0.0	3.0	3.6	1.9	5.3

3) 良くないところ、嫌いなところ(勤務地別)

- ・ 勤務地が「川口市内」、「埼玉県内(川口市以外)」の人では全体の値とほぼ同様の傾向を示している。
- ・ 勤務地が「東京都内」の人では「公共交通機関が充実していない」をあげる人の割合が全体の値に比べてやや高くなっている。
- ・ 勤務地が「東京都以外の県」の人では「公園などの憩いの場が乏しい」、「街並みがきたない」と感じる人が他の勤務地の人よりも多いのが目立つ他、「医療サービスが不十分である」、「道路事情が悪い」、「娯楽施設が充実していない」などをあげる人の割合も全体の値に比べてやや高くなっている。

【良くないところ、嫌いなところ(勤務地別)】(%)

	全体	川口市内	埼玉県内 (川口市以外)	東京都内	東京都 以外の県
治安が悪い	27.4	27.4	28.2	30.6	30.4
医療サービスが不十分である	25.0	25.7	23.2	25.0	30.4
道路事情が悪い	18.2	18.7	17.7	17.9	26.1
公共交通機関が充実していない	17.6	16.7	13.3	22.9	21.7
福祉サービスの水準が低い	17.3	16.0	16.6	15.6	8.7
公園などの憩いの場が乏しい	14.2	14.1	14.4	11.8	30.4
街並みがきたない	13.9	14.1	14.9	17.1	34.8
近隣の人々とのきずなが弱い	13.1	13.6	13.3	8.8	8.7
子育ての環境が整っていない	12.5	12.4	9.9	12.6	8.7
文化活動やスポーツをする場が乏しい	11.1	12.6	12.7	12.4	0.0
自然環境が悪い	9.7	9.7	12.2	11.8	8.7
子どもの教育環境が悪い	9.5	10.0	7.2	9.7	0.0
娯楽施設が充実していない	8.1	9.2	6.1	5.6	17.4
買い物など日常生活が不便である	6.5	7.8	8.8	3.8	4.3
住まいの環境が悪い	6.2	5.8	9.4	6.8	8.7
都心に出にくい	4.6	4.6	4.4	2.1	0.0
勤務先が遠くにある	3.7	2.9	4.4	6.8	8.7
公害が多い	3.0	4.1	2.2	3.5	4.3
災害が多い	1.4	1.2	0.6	1.2	0.0
その他	7.2	5.3	5.0	8.8	4.3
特にない	9.6	10.0	9.4	6.8	4.3
無回答	1.6	2.4	0.6	2.1	0.0

4) 良くないところ、嫌いなところ（居留意向別）

- ・ 居留意向別にみると、住みつづけたくない人の良くないところ、嫌いなところとして「治安が悪い」、「街並みがきたない」、「住まいの環境が悪い」をあげる人が多くみられる。
- ・ 住みつづけたくない人に比べて、住みつづけたくない人の割合のほうが高い項目が多いが、逆に住みつづけたくない人の割合が高い項目は「福祉サービスの水準が低い」、「公園などの憩いの場が乏しい」、「文化活動やスポーツをする場が乏しい」、「医療サービスが不十分である」の4項目となっている。

【良くないところ、嫌いなところ（居留意向別）】（％）

	全体	住みつづけたい	住みつづけたくない
治安が悪い	27.4	26.2	39.9
医療サービスが不十分である	25.0	25.4	24.7
道路事情が悪い	18.2	18.3	21.2
公共交通機関が充実していない	17.6	16.6	25.8
福祉サービスの水準が低い	17.3	18.3	9.1
公園などの憩いの場が乏しい	14.2	14.5	11.6
街並みがきたない	13.9	12.2	27.8
近隣の人々とのきずなが弱い	13.1	13.0	13.1
子育ての環境が整っていない	12.5	12.1	18.7
文化活動やスポーツをする場が乏しい	11.1	11.3	9.6
自然環境が悪い	9.7	8.4	19.2
子どもの教育環境が悪い	9.5	8.8	14.6
娯楽施設が充実していない	8.1	8.1	9.6
買い物など日常生活が不便である	6.5	6.1	7.6
住まいの環境が悪い	6.2	4.8	16.2
都心に出にくい	4.6	4.4	5.6
勤務先が遠くにある	3.7	3.6	5.6
公害が多い	3.0	2.7	6.1
災害が多い	1.4	1.3	1.5
その他	7.2	6.6	12.1
特になし	9.6	10.3	2.0
無回答	1.6	1.6	0.0

5) 良くないところ、嫌いなところ(地区別)

- ・地区別にみると、新郷、神根、安行地区では「公共交通機関が充実していない」と回答する人が多く、なかでも安行地区では4割近くを占めている。
- ・神根地区では「公園などの憩いの場が乏しい」、安行地区では「買い物など日常生活が不便である」をあげる人も多くみられる。

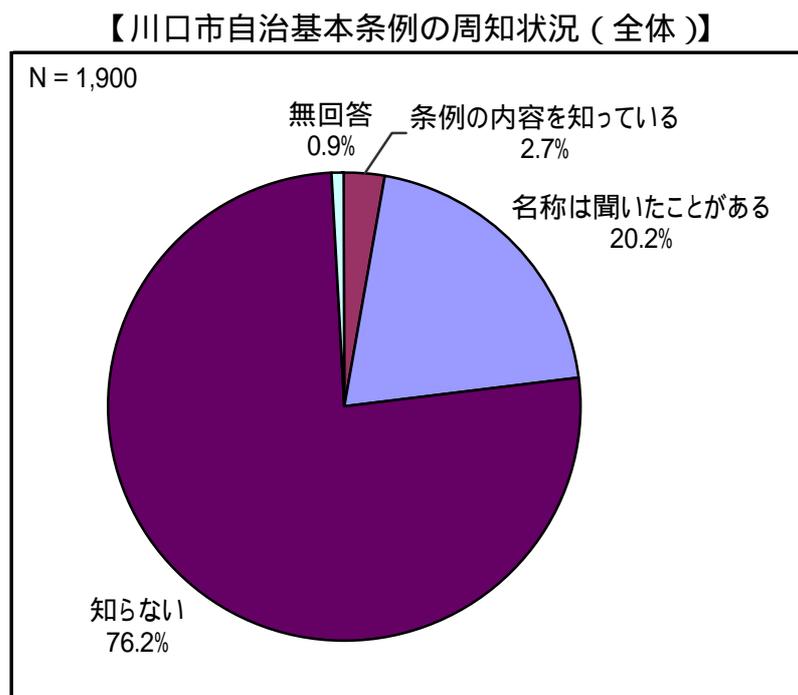
【良くないところ、嫌いなところ(地区別)】(%)

	全体	中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚
治安が悪い	27.4	31.4	36.4	33.5	22.5	21.9	14.6	29.7	17.2	34.7
医療サービスが不十分である	25.0	24.4	28.2	24.5	23.9	25.5	23.4	23.7	29.7	26.5
道路事情が悪い	18.2	22.4	11.8	13.8	23.9	27.0	16.7	17.3	24.2	14.2
公共交通機関が充実していない	17.6	17.9	14.4	13.0	14.8	29.2	27.6	9.9	38.3	11.9
福祉サービスの水準が低い	17.3	16.7	17.4	17.5	17.2	10.9	18.8	20.5	10.2	18.7
公園などの憩いの場が乏しい	14.2	14.7	16.9	14.1	12.0	11.7	24.5	16.6	12.5	4.6
街並みがきたない	13.9	17.3	21.0	13.4	13.9	9.5	13.0	18.7	8.6	8.7
近隣の人々とのきずなが弱い	13.1	17.3	16.4	14.1	10.5	10.9	7.8	15.2	9.4	12.8
子育ての環境が整っていない	12.5	14.1	8.7	10.4	11.5	10.9	18.2	13.4	10.2	13.7
文化活動やスポーツをする場が乏しい	11.1	12.8	11.3	10.0	12.0	9.5	11.5	12.0	8.6	11.9
自然環境が悪い	9.7	11.5	13.8	13.0	13.4	5.8	7.8	10.2	6.3	6.8
子どもの教育環境が悪い	9.5	7.1	8.2	12.3	10.0	12.4	4.2	11.0	10.9	7.3
娯楽施設が充実していない	8.1	4.5	8.2	9.3	5.7	10.9	5.2	9.9	7.0	9.1
買い物など日常生活が不便である	6.5	1.9	2.6	4.8	6.7	5.1	11.5	6.7	17.2	5.5
住まいの環境が悪い	6.2	1.3	8.2	8.9	3.8	8.0	8.9	7.1	6.3	3.2
都心に出にくい	4.6	0.6	1.0	3.0	2.9	13.1	8.3	1.4	9.4	6.4
勤務先が遠くにある	3.7	3.8	3.1	4.5	1.4	2.2	6.3	2.1	0.0	5.9
公害が多い	3.0	5.1	3.6	3.7	5.3	4.4	1.6	1.1	2.3	1.4
災害が多い	1.4	0.0	1.0	1.1	1.4	2.9	1.6	0.4	2.3	2.3
その他	7.2	12.8	6.7	5.2	10.0	3.6	6.3	5.7	9.4	7.3
特になし	9.6	7.1	7.2	11.2	11.0	12.4	8.9	8.5	4.7	11.9
無回答	1.6	1.9	2.1	0.7	2.4	0.0	0.5	1.8	1.6	0.5

4 . 川口市自治基本条例の周知状況

1) 川口市自治基本条例の周知状況

- ・ 平成 21 年 4 月 1 日に施行された「川口市自治基本条例」については、およそ 4 人に 1 人の人が「条例の内容を知っている」または「名称は聞いたことがある」と回答している。



2) 川口市自治基本条例の周知状況(男女・年齢別)

- ・ 男女・年齢別にみると、75歳以上の男性では「条例の内容を知っている」の割合がやや高い。
- ・ 65歳以上の女性、65～74歳の男性では「名称は聞いたことがある」と回答する人の割合が3割前後とやや高い。
- ・ いずれの年齢層も「知らない」と回答する人が過半数を超えているが、なかでも50歳未満の男性、40歳未満の女性に多くみられる。

【川口市自治基本条例の周知状況(男女・年齢別)】

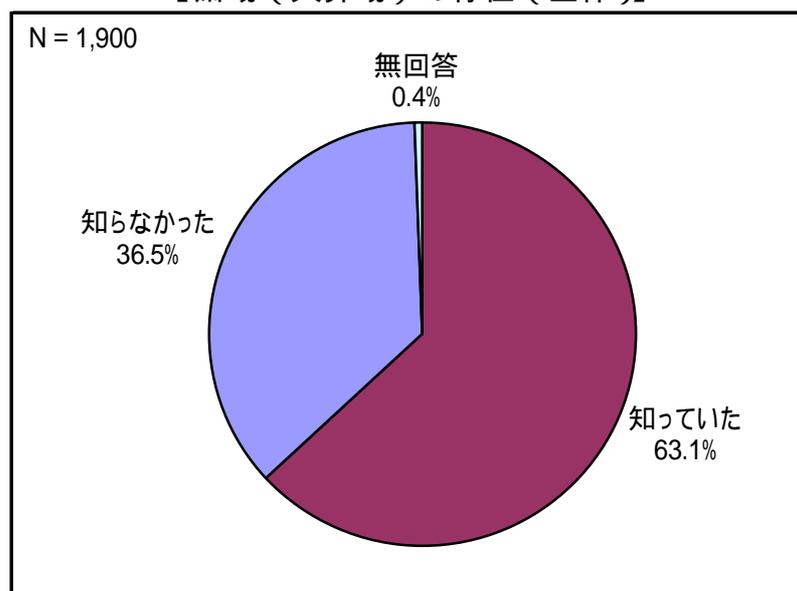
		条例の内容を知っている	名称は聞いたことがある	知らない	無回答
全体 (N = 1,900)		2.7	20.2	76.2	0.9
男性	18～29歳 (N = 117)	2.6	13.7	83.8	0.0
	30～39歳 (N = 145)	1.4	14.5	84.1	0.0
	40～49歳 (N = 124)	3.2	13.7	83.1	0.0
	50～59歳 (N = 145)	5.5	24.8	69.0	0.7
	60～64歳 (N = 90)	6.7	21.1	71.1	1.1
	65～74歳 (N = 174)	4.6	29.3	64.9	1.1
	75歳以上 (N = 48)	8.3	25.0	62.5	4.2
女性	18～29歳 (N = 127)	0.0	11.0	88.2	0.8
	30～39歳 (N = 229)	0.9	15.3	83.0	0.9
	40～49歳 (N = 163)	3.7	17.2	79.1	0.0
	50～59歳 (N = 132)	1.5	22.0	75.0	1.5
	60～64歳 (N = 84)	1.2	25.0	73.8	0.0
	65～74歳 (N = 155)	3.9	30.3	64.5	1.3
	75歳以上 (N = 57)	0.0	33.3	66.7	0.0

5 . 斎場（火葬場）の存在

1) 斎場（火葬場）の存在

- ・ 現在、川口市内に斎場（火葬場）がないことを「知っていた」と回答する人が多いものの、3人に1人強の人は「知らなかった」と回答している。

【斎場（火葬場）の存在（全体）】



2) 斎場（火葬場）の存在（男女・年齢別）

- ・ 男女・年齢別にみると、男女ともに50歳以上では「知っていた」の割合が多く、7割を超えている。
- ・ 一方、「知らなかった」と回答した人は40歳未満の男女に多くみられる。

【斎場の存在（火葬場）（男女・年齢別）】（%）

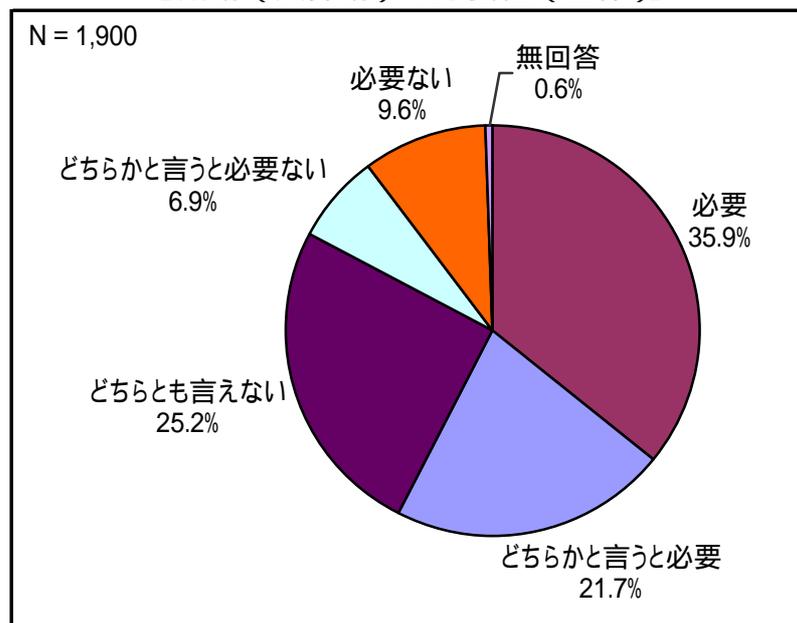
		知っていた	知らなかった	無回答
全体 (N = 1,900)		63.1	36.5	0.4
男性	18～29歳 (N = 117)	36.8	63.2	0.0
	30～39歳 (N = 145)	38.6	61.4	0.0
	40～49歳 (N = 124)	58.9	41.1	0.0
	50～59歳 (N = 145)	70.3	29.7	0.0
	60～64歳 (N = 90)	80.0	18.9	1.1
	65～74歳 (N = 174)	82.2	16.7	1.1
	75歳以上 (N = 48)	87.5	12.5	0.0
女性	18～29歳 (N = 127)	33.1	66.9	0.0
	30～39歳 (N = 229)	41.0	58.5	0.4
	40～49歳 (N = 163)	64.4	35.6	0.0
	50～59歳 (N = 132)	76.5	22.7	0.8
	60～64歳 (N = 84)	84.5	15.5	0.0
	65～74歳 (N = 155)	85.8	14.2	0.0
	75歳以上 (N = 57)	93.0	7.0	0.0

6 . 斎場（火葬場）の必要性

1) 斎場（火葬場）の必要性

- ・ 今後、川口市内に斎場（火葬場）は「必要」または「どちらかと言うと必要」と回答する人は 57.6%と過半数を占めている。
- ・ 一方、「必要ない」または「どちらかと言うと必要ない」と回答する人は 16.5%と 2 割を切っている。

【斎場（火葬場）の必要性（全体）】



2) 斎場（火葬場）の必要性（男女・年齢別）

- ・ 男女・年齢別にみると、「必要」と回答する人は60歳以上の男性、75歳以上の女性に多くみられる。
- ・ 「必要」または「どちらかと言うと必要」と回答する人を合わせると、50歳以上の男性、60歳以上の女性では7割を超えている。
- ・ 一方、「必要ない」または「どちらかと言うと必要ない」と回答する人は40歳未満の男女に多い。

【斎場（火葬場）の必要性（男女・年齢別）】（%）

		必要	どちらかと言うと必要	どちらとも言えない	どちらかと言うと必要ない	必要ない	無回答
全体 (N = 1,900)		35.9	21.7	25.2	6.9	9.6	0.6
男性	18～29歳 (N = 117)	20.5	22.2	29.9	7.7	19.7	0.0
	30～39歳 (N = 145)	31.0	26.2	17.9	9.7	15.2	0.0
	40～49歳 (N = 124)	33.9	20.2	27.4	8.1	9.7	0.8
	50～59歳 (N = 145)	44.8	25.5	17.2	4.1	7.6	0.7
	60～64歳 (N = 90)	60.0	13.3	14.4	5.6	6.7	0.0
	65～74歳 (N = 174)	56.9	17.2	16.7	3.4	5.2	0.6
	75歳以上 (N = 48)	62.5	20.8	16.7	0.0	0.0	0.0
女性	18～29歳 (N = 127)	17.3	18.9	31.5	16.5	15.7	0.0
	30～39歳 (N = 229)	15.7	22.7	37.1	10.5	13.5	0.4
	40～49歳 (N = 163)	20.2	25.8	36.8	8.0	8.0	1.2
	50～59歳 (N = 132)	30.3	22.7	31.8	6.8	7.6	0.8
	60～64歳 (N = 84)	44.0	32.1	14.3	6.0	3.6	0.0
	65～74歳 (N = 155)	50.3	21.9	17.4	3.2	6.5	0.6
	75歳以上 (N = 57)	61.4	8.8	22.8	1.8	5.3	0.0

3) 斎場（火葬場）の必要性（地区別）

- ・ 地区別に大きな差はみられないが、神根地区の人では「必要」と回答する人の割合が他の地区に比べてやや高い。
- ・ 「必要」または「どちらかと言うと必要」と回答する人を合わせると、どの地区においても過半数を超えている。
- ・ 一方、「必要ない」または「どちらかと言うと必要ない」と回答する人は、横曽根地区と新郷地区でやや多く、約2割となっている。

【斎場（火葬場）の必要性（男女・年齢別）】（％）

	必要	どちらかと言うと必要	どちらとも言えない	どちらかと言うと必要ない	必要ない	無回答
全体 (N = 1,900)	35.9	21.7	25.2	6.9	9.6	0.6
中央地区 (N = 156)	37.2	22.4	21.8	9.6	7.7	1.3
横曽根地区 (N = 195)	37.4	17.9	23.6	7.7	13.3	0.0
青木地区 (N = 269)	38.3	23.8	21.9	7.1	8.2	0.7
南平地区 (N = 209)	33.0	23.0	29.7	5.7	7.7	1.0
新郷地区 (N = 137)	32.8	25.5	21.2	7.3	12.4	0.7
神根地区 (N = 192)	43.8	19.3	21.9	8.3	6.8	0.0
芝地区 (N = 283)	35.0	20.5	25.8	7.1	10.6	1.1
安行地区 (N = 128)	31.3	21.9	34.4	3.1	9.4	0.0
戸塚地区 (N = 219)	32.4	26.0	25.1	5.9	10.0	0.5

7 . 川口市の施策に対する満足度

1) 満足度

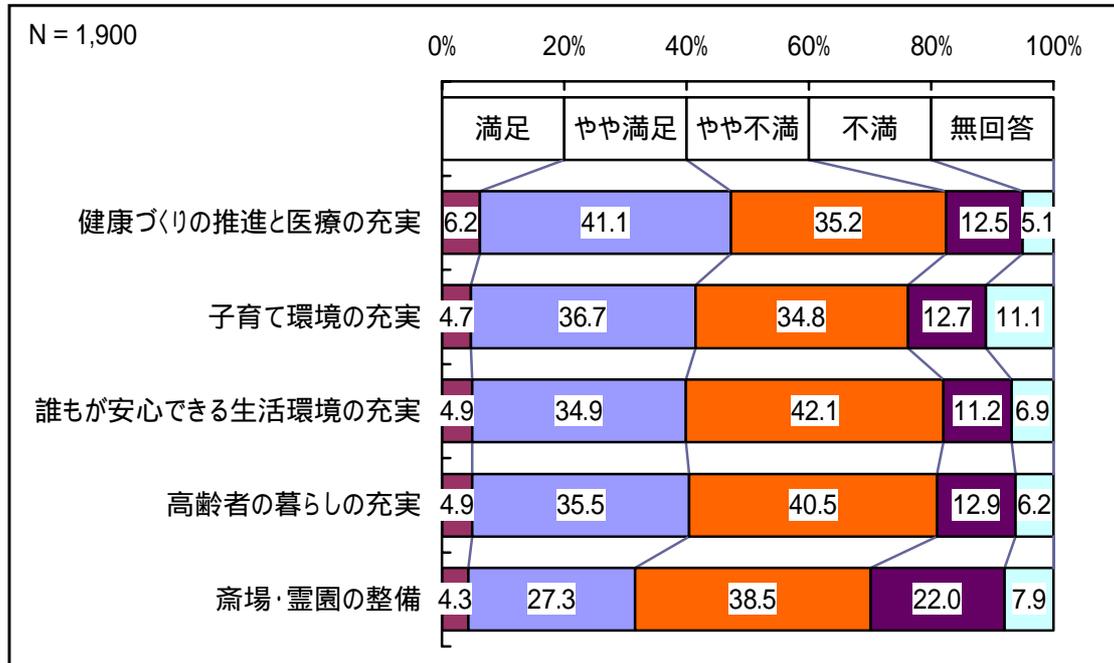
- ・ 川口市が第4次総合計画で掲げた7つの分野にわたる34の施策や事業に対する現在の満足度について、それぞれ4段階で評価をしてもらった。
- ・ 「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”との回答が50%を超えるのは以下の14項目であり、14項目中5項目は『 市民生活』分野に関する項目となっている。

分野	“満足”との回答が50%を超える項目	%
市民生活	安定した水道水の供給	79.9
都市整備	下水道事業の推進	61.8
教育・文化	スポーツ・レクリエーション活動の推進	61.2
市民生活	人権尊重・男女共同参画社会の推進	60.8
教育・文化	文化芸術の振興	59.8
教育・文化	文化財の保護・活用	59.2
市民生活	コミュニティ活動の支援と協働の推進	58.2
行政運営	市民参加の推進	57.2
環境	廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	56.3
市民生活	危機管理体制の強化	54.1
行政運営	情報化の推進	53.9
都市整備	良好な住環境の推進	50.8
環境	豊かな水と緑に親しめる都市の創出	50.5
市民生活	国際化の推進	50.3

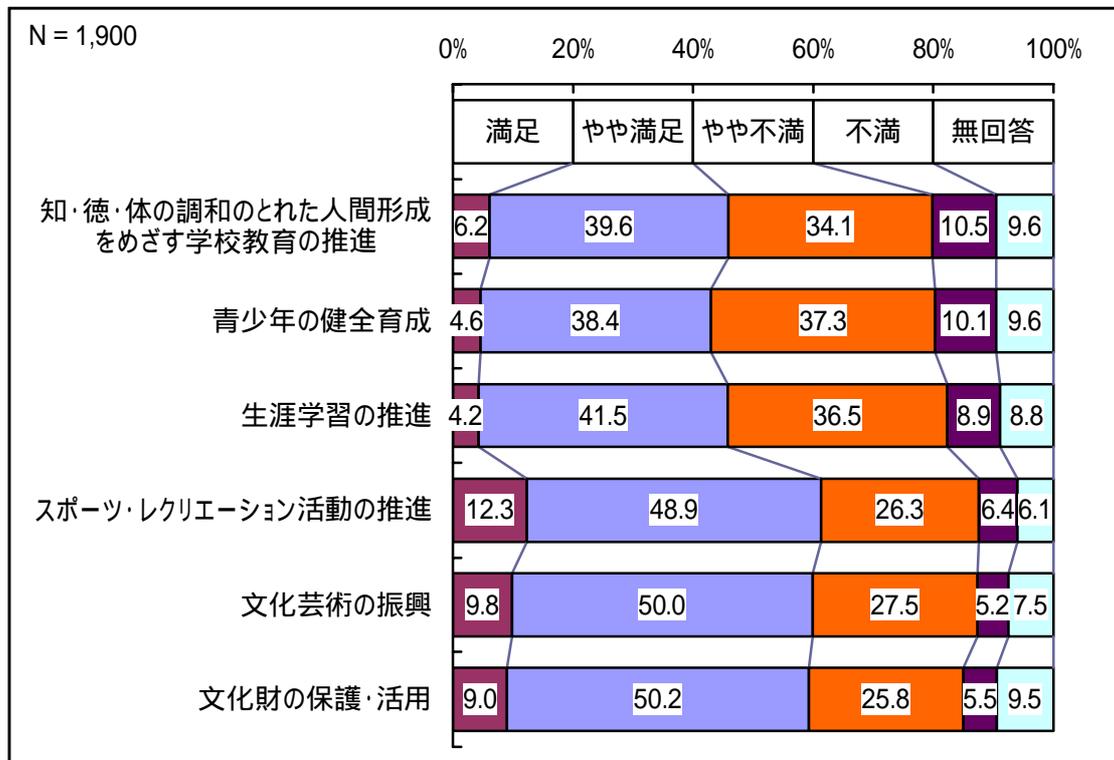
- ・ 一方、“満足”との回答が40%を下回る項目は以下の6項目で、『 産業』と『 福祉・保健』分野に関する項目となっている。

分野	“満足”との回答が40%を下回る項目	%
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	39.8
産業	活力ある工業の振興	37.5
産業	活気ある商業の振興	34.2
産業	魅力ある都市農業の振興	34.2
福祉・保健	斎場・霊園の整備	31.6
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	28.3

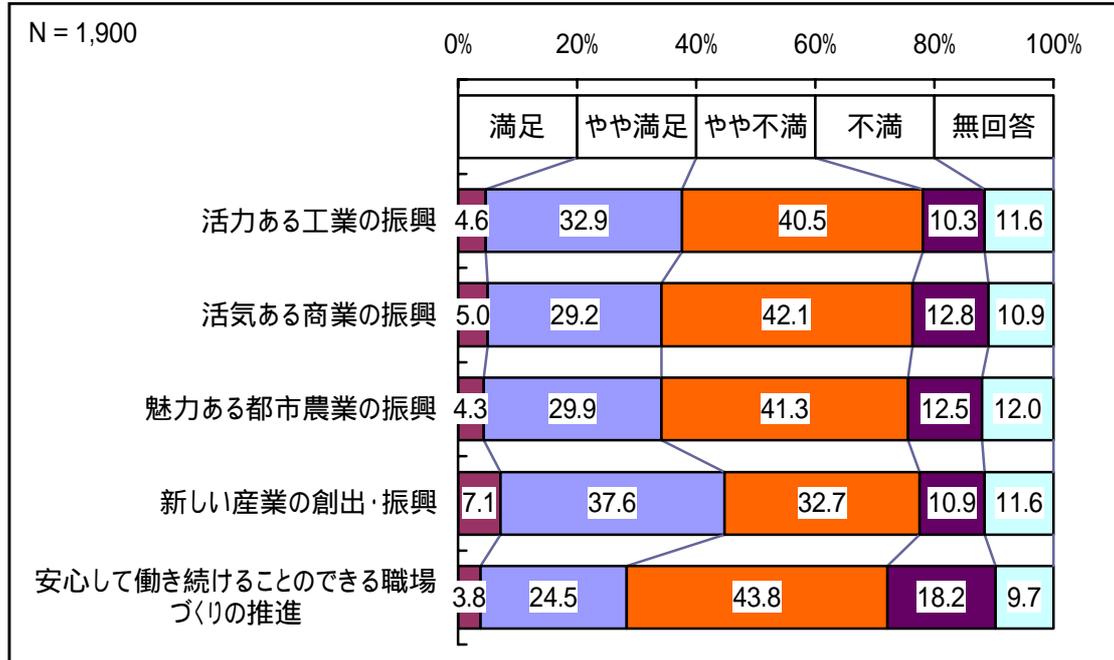
【第1章 福祉・保健】



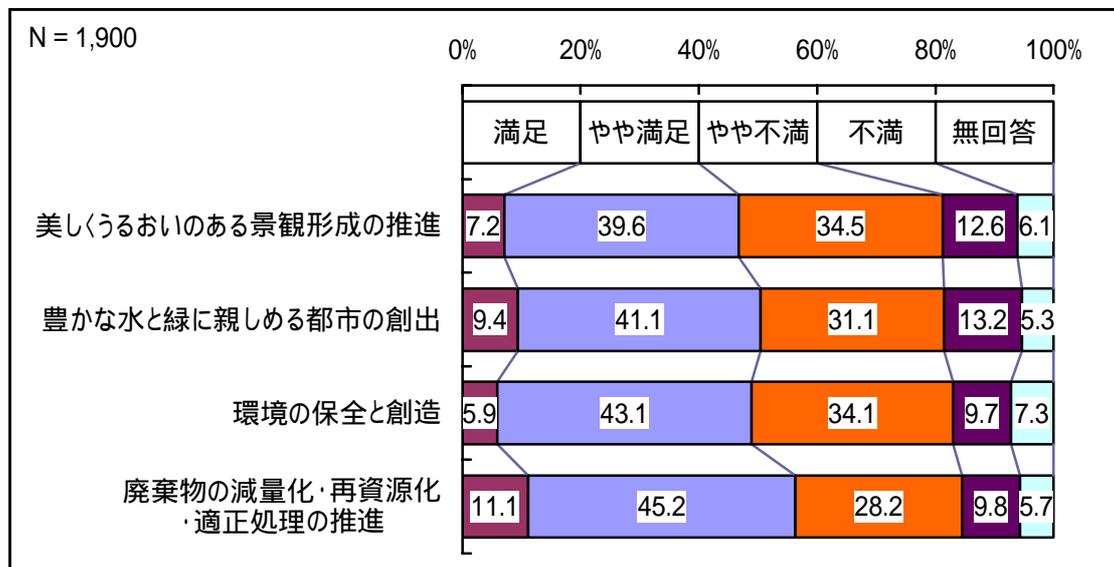
【第2章 教育・文化】



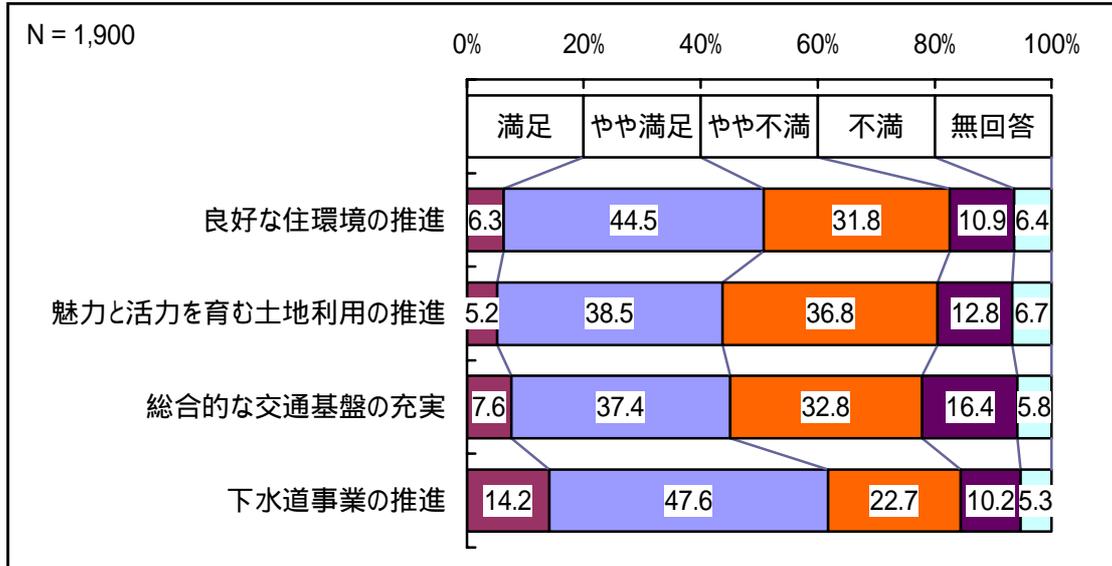
【第3章 産業】



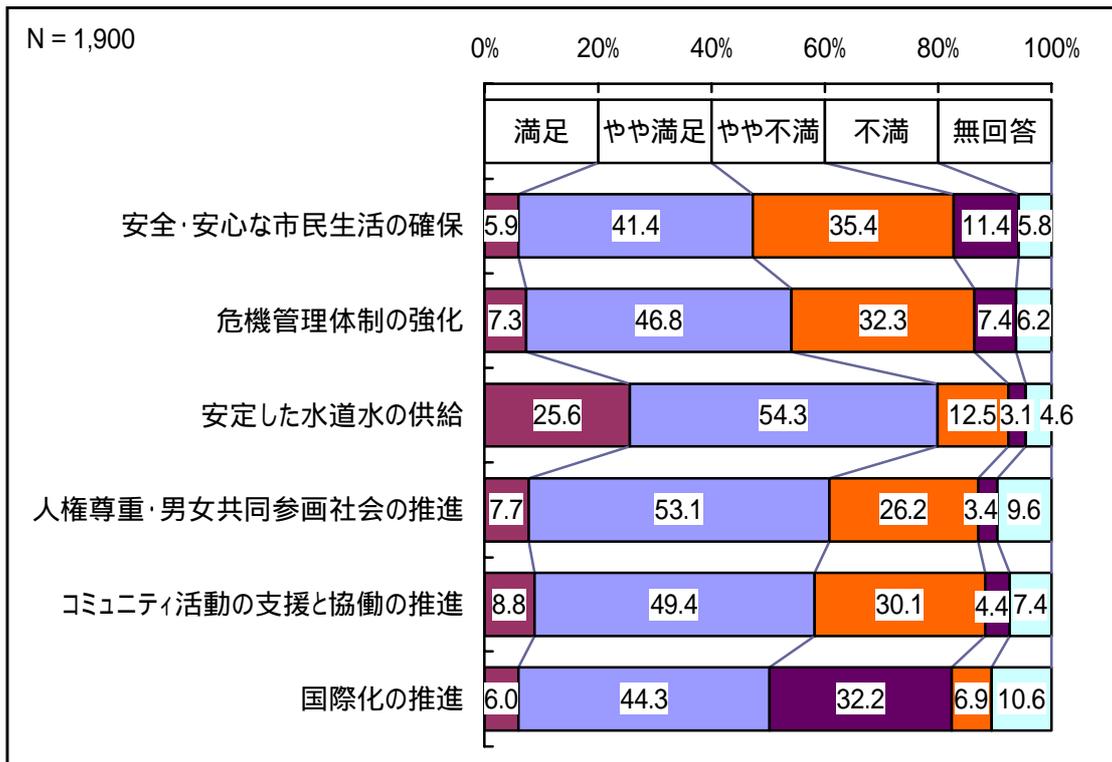
【第4章 環境】



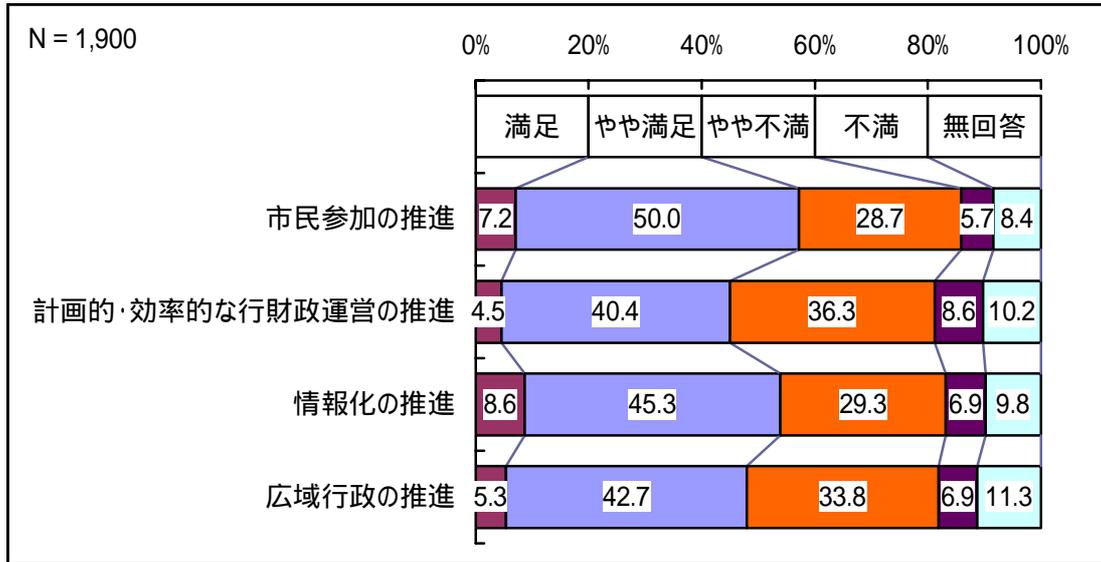
【第5章 都市整備】



【第6章 市民生活】

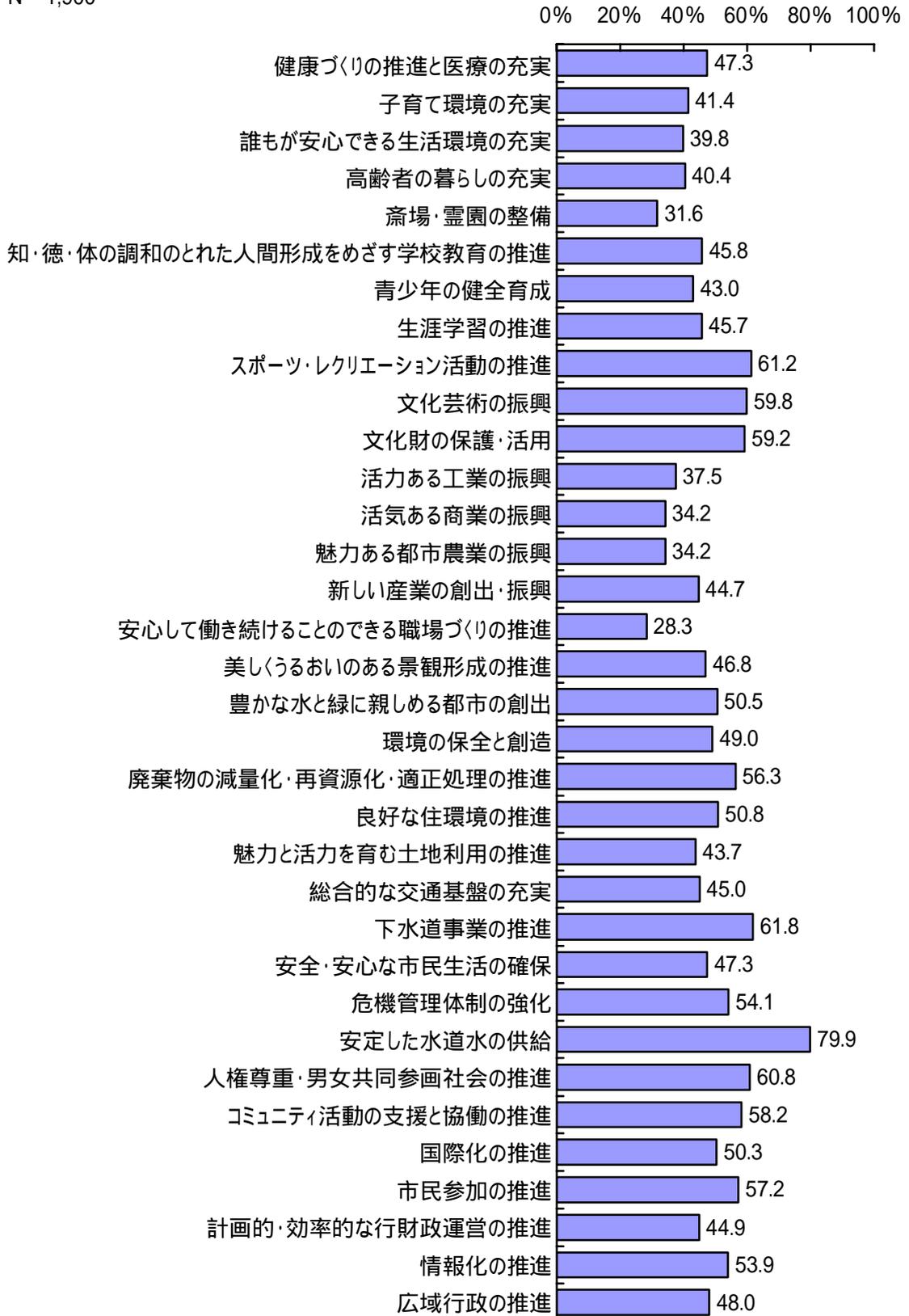


【第7章 行政運営】



【満足・やや満足と回答した割合】

N = 1,900



2) 満足度(男女・年齢別)

- ・ 男女・年齢別にみると、65歳未満では男性よりも女性の満足度が高い施策が多く、逆に65歳以上では女性よりも男性の満足度が高い施策が多い。
- ・ 男女とも18～39歳で全体よりも満足度の高い施策が多くみられる。
- ・ 18～29歳の男性では「活力ある工業の振興」、「活気ある商業の振興」、「魅力ある都市農業の振興」、30～39歳の男性では「人権尊重・男女共同参画社会の推進」、18～29歳の女性では「高齢者の暮らしの充実」、「斎場・霊園の整備」、「新しい産業の創出・振興」、「安心して働き続けることのできる職場づくりの推進」、「良好な住環境の推進」の満足度が全体よりも高いのが目立つ。

【満足・やや満足と回答した割合（男性・年齢別）】（％）

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
健康づくりの推進と医療の充実	47.3	61.5	48.3	46.7	48.2	41.1	48.8	43.7
子育て環境の充実	41.4	49.5	43.4	42.0	44.8	42.2	46.6	37.5
誰もが安心できる生活環境の充実	39.8	52.1	49.7	41.2	36.6	33.4	33.9	43.8
高齢者の暮らしの充実	40.4	52.1	54.5	35.5	36.6	28.8	25.8	33.4
斎場・霊園の整備	31.6	45.3	42.1	26.6	20.6	21.1	13.8	12.5
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	45.8	46.2	50.4	44.3	45.5	40.0	49.4	41.7
青少年の健全育成	43.0	37.6	47.6	40.3	39.4	35.5	41.4	37.5
生涯学習の推進	45.7	52.1	49.6	41.1	41.3	40.0	40.8	41.7
スポーツ・レクリエーション活動の推進	61.2	59.8	57.9	62.9	58.0	57.8	65.0	50.1
文化芸術の振興	59.8	60.7	61.4	60.5	60.7	54.4	54.0	41.7
文化財の保護・活用	59.2	60.7	64.8	57.3	54.5	52.2	52.3	33.3
活力ある工業の振興	37.5	58.1	42.0	37.1	29.7	32.2	31.6	29.2
活気ある商業の振興	34.2	53.9	40.0	31.4	29.6	24.4	29.3	22.9
魅力ある都市農業の振興	34.2	52.2	40.7	33.8	26.9	22.2	30.5	16.7
新しい産業の創出・振興	44.7	51.3	52.4	49.2	42.7	33.4	32.2	27.1
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	28.3	36.7	32.4	33.8	20.7	24.4	22.4	22.9
美しくうるおいのある景観形成の推進	46.8	51.3	53.1	47.5	37.9	40.0	40.3	43.8
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	50.5	51.2	48.2	52.4	41.4	45.6	46.5	39.6
環境の保全と創造	49.0	58.1	50.4	49.2	42.0	46.6	40.8	35.5
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	56.3	63.3	58.6	62.9	48.3	48.9	49.4	60.5
良好な住環境の推進	50.8	65.0	57.3	58.1	43.5	37.7	44.2	31.3
魅力と活力を育む土地利用の推進	43.7	51.3	51.0	52.5	37.2	35.5	36.2	33.3
総合的な交通基盤の充実	45.0	57.3	52.4	50.0	38.6	36.7	39.6	41.6
下水道事業の推進	61.8	65.8	66.9	72.5	61.4	55.6	57.5	47.9
安全・安心な市民生活の確保	47.3	53.9	40.7	40.3	40.0	46.6	55.1	52.1
危機管理体制の強化	54.1	57.3	59.3	52.5	46.2	47.8	49.4	52.1
安定した水道水の供給	79.9	83.8	81.4	80.7	74.5	84.5	82.8	79.2
人権尊重・男女共同参画社会の推進	60.8	71.8	75.9	63.7	57.2	55.6	49.4	50.0
コミュニティ活動の支援と協働の推進	58.2	59.0	64.1	57.3	56.5	54.4	47.7	41.7
国際化の推進	50.3	51.3	50.4	50.8	49.6	56.7	37.9	43.8
市民参加の推進	57.2	56.4	54.5	50.9	51.7	54.4	54.6	54.2
計画的・効率的な行財政運営の推進	44.9	49.6	39.3	44.3	40.0	38.9	41.4	47.9
情報化の推進	53.9	63.2	57.2	50.8	52.4	54.5	48.8	52.1
広域行政の推進	48.0	59.0	54.5	41.2	35.9	46.7	46.5	39.6

【満足・やや満足と回答した割合（女性・年齢別）】（％）

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
健康づくりの推進と医療の充実	47.3	59.1	40.6	43.6	47.7	39.3	45.2	50.9
子育て環境の充実	41.4	48.0	34.5	41.8	45.5	40.4	34.8	29.8
誰もが安心できる生活環境の充実	39.8	48.0	41.9	46.7	32.5	33.4	31.0	33.4
高齢者の暮らしの充実	40.4	55.9	45.0	42.3	34.8	35.7	35.5	40.4
斎場・霊園の整備	31.6	57.4	45.9	34.4	26.5	22.6	22.6	22.9
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	45.8	47.3	47.6	52.1	40.9	53.6	40.7	29.8
青少年の健全育成	43.0	42.5	51.1	47.9	44.7	54.8	38.0	28.1
生涯学習の推進	45.7	49.6	50.2	49.7	47.7	48.8	43.2	36.8
スポーツ・レクリエーション活動の推進	61.2	60.6	65.9	60.7	59.9	66.7	67.1	54.4
文化芸術の振興	59.8	63.8	70.3	62.0	59.0	60.8	57.4	43.8
文化財の保護・活用	59.2	63.7	72.5	67.5	55.3	69.0	51.6	45.6
活力ある工業の振興	37.5	48.8	48.4	41.1	33.3	26.2	23.3	24.6
活気ある商業の振興	34.2	46.5	45.4	36.8	33.3	20.2	20.6	21.1
魅力ある都市農業の振興	34.2	45.6	44.6	42.4	28.8	28.6	20.7	22.8
新しい産業の創出・振興	44.7	60.6	53.3	57.7	39.4	41.7	35.5	29.9
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	28.3	44.1	36.2	34.4	21.2	21.4	17.4	14.1
美しくうるおいのある景観形成の推進	46.8	53.6	53.7	51.6	45.5	47.7	40.6	45.7
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	50.5	49.6	56.3	57.1	52.3	57.2	47.7	49.1
環境の保全と創造	49.0	59.8	58.0	51.6	53.8	48.8	40.6	36.8
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	56.3	58.2	58.1	57.1	56.8	52.4	52.2	57.9
良好な住環境の推進	50.8	68.5	55.4	53.4	43.2	53.6	37.4	38.6
魅力と活力を育む土地利用の推進	43.7	54.3	49.4	52.2	37.8	41.7	30.3	31.6
総合的な交通基盤の充実	45.0	55.2	45.9	47.3	42.4	47.7	35.5	36.9
下水道事業の推進	61.8	66.1	58.1	65.0	65.2	58.3	56.1	57.9
安全・安心な市民生活の確保	47.3	52.0	44.5	46.0	53.0	46.5	45.8	56.2
危機管理体制の強化	54.1	61.5	55.0	51.6	56.8	61.9	54.2	50.9
安定した水道水の供給	79.9	78.7	78.2	79.1	80.3	84.5	78.1	75.4
人権尊重・男女共同参画社会の推進	60.8	63.0	66.4	62.6	60.6	64.3	53.6	45.7
コミュニティ活動の支援と協働の推進	58.2	63.7	65.9	63.2	64.4	66.6	56.8	45.6
国際化の推進	50.3	53.6	63.3	52.8	48.4	57.2	44.5	35.1
市民参加の推進	57.2	62.2	62.9	62.6	56.8	70.2	57.4	47.4
計画的・効率的な行財政運営の推進	44.9	52.7	50.2	52.1	42.4	51.2	40.0	38.6
情報化の推進	53.9	66.2	59.4	56.4	49.2	45.2	47.1	45.6
広域行政の推進	48.0	56.7	55.0	57.1	44.7	40.5	43.9	36.8

3) 満足度(地区別)

- ・ 地区別にみると、戸塚地区では「良好な住環境の推進」、「魅力と活力を育む土地利用の推進」、「総合的な交通基盤の充実」の満足度が全体よりも高い。
- ・ 一方、安行地区と新郷地区ではともに「総合的な交通基盤の充実」と「下水道事業の推進」、神根地区では「下水道事業の推進」、中央地区では「危機管理体制の強化」の満足度が全体に比べて低くなっている。

【満足・やや満足と回答した割合（地区別）】（％）

	全体	中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚
健康づくりの推進と医療の充実	47.3	48.0	45.1	46.4	46.4	46.7	51.1	44.6	50.0	51.6
子育て環境の充実	41.4	39.2	41.5	43.4	42.1	43.1	44.2	38.9	37.5	43.9
誰もが安心できる生活環境の充実	39.8	37.8	42.1	42.8	42.1	32.8	40.6	37.1	42.9	41.1
高齢者の暮らしの充実	40.4	39.1	41.5	39.0	37.8	40.1	43.2	37.8	43.7	44.3
斎場・霊園の整備	31.6	28.2	29.2	30.8	32.1	27.7	38.1	27.9	36.7	32.5
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	45.8	45.5	44.1	50.9	40.7	48.2	49.5	45.6	39.1	47.0
青少年の健全育成	43.0	46.2	42.1	46.9	39.7	43.1	45.3	42.4	38.2	42.9
生涯学習の推進	45.7	43.6	45.1	52.1	42.1	46.7	47.4	41.0	50.0	46.1
スポーツ・レクリエーション活動の推進	61.2	51.9	57.9	63.2	60.3	62.1	62.0	58.3	70.3	68.5
文化芸術の振興	59.8	60.9	56.9	60.6	59.8	58.4	60.4	57.2	64.1	63.9
文化財の保護・活用	59.2	57.7	56.4	58.7	60.8	62.8	59.4	55.2	64.0	62.6
活力ある工業の振興	37.5	34.6	38.4	35.7	40.6	35.7	37.5	36.4	39.8	39.2
活気ある商業の振興	34.2	35.3	35.3	36.4	37.8	28.4	34.3	30.8	29.7	37.4
魅力ある都市農業の振興	34.2	34.0	36.4	35.3	33.5	32.1	36.5	31.8	34.4	37.0
新しい産業の創出・振興	44.7	48.1	45.1	45.4	51.2	42.3	43.8	39.9	54.0	43.9
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	28.3	28.8	27.2	30.5	30.7	26.3	32.9	24.4	30.5	27.9
美しくうまいのある景観形成の推進	46.8	44.3	49.2	44.6	48.4	40.9	51.6	41.4	53.9	54.8
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	50.5	53.3	50.8	47.5	47.8	44.5	55.2	47.3	55.4	56.6
環境の保全と創造	49.0	47.4	47.2	47.2	50.3	47.4	50.0	48.4	50.8	54.8
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	56.3	57.7	52.3	55.0	59.3	58.3	55.7	52.7	60.2	56.7
良好な住環境の推進	50.8	46.2	53.9	49.4	51.2	48.2	44.8	45.9	46.1	67.1
魅力と活力を育む土地利用の推進	43.7	42.3	45.6	44.6	45.9	37.2	36.5	41.4	39.1	55.7
総合的な交通基盤の充実	45.0	40.4	48.2	46.4	41.6	32.1	42.7	51.9	29.7	57.0
下水道事業の推進	61.8	66.0	69.3	68.4	68.9	49.7	49.0	64.4	42.2	65.7
安全・安心な市民生活の確保	47.3	41.0	42.5	49.5	45.9	41.6	56.8	47.7	51.6	46.1
危機管理体制の強化	54.1	43.6	48.8	53.6	56.9	54.0	56.2	55.1	59.4	58.5
安定した水道水の供給	79.9	80.2	81.6	78.0	81.9	82.5	80.8	79.1	79.7	80.3
人権尊重・男女共同参画社会の推進	60.8	65.4	62.6	60.6	62.7	56.2	58.9	60.4	63.3	60.7
コミュニティ活動の支援と協働の推進	58.2	57.1	60.5	58.7	62.6	56.2	59.3	57.9	63.3	54.8
国際化の推進	50.3	53.3	57.4	49.8	52.1	50.4	50.0	48.4	46.1	51.1
市民参加の推進	57.2	52.6	53.3	52.8	60.8	64.3	61.9	57.6	61.8	57.0
計画的・効率的な行財政運営の推進	44.9	42.9	47.2	41.6	50.2	47.4	45.3	45.6	40.6	44.8
情報化の推進	53.9	60.3	59.0	54.3	56.4	55.5	52.1	48.7	50.0	53.4
広域行政の推進	48.0	51.2	51.3	47.6	53.1	48.9	46.9	45.2	43.7	48.0

8 . 満足している施策

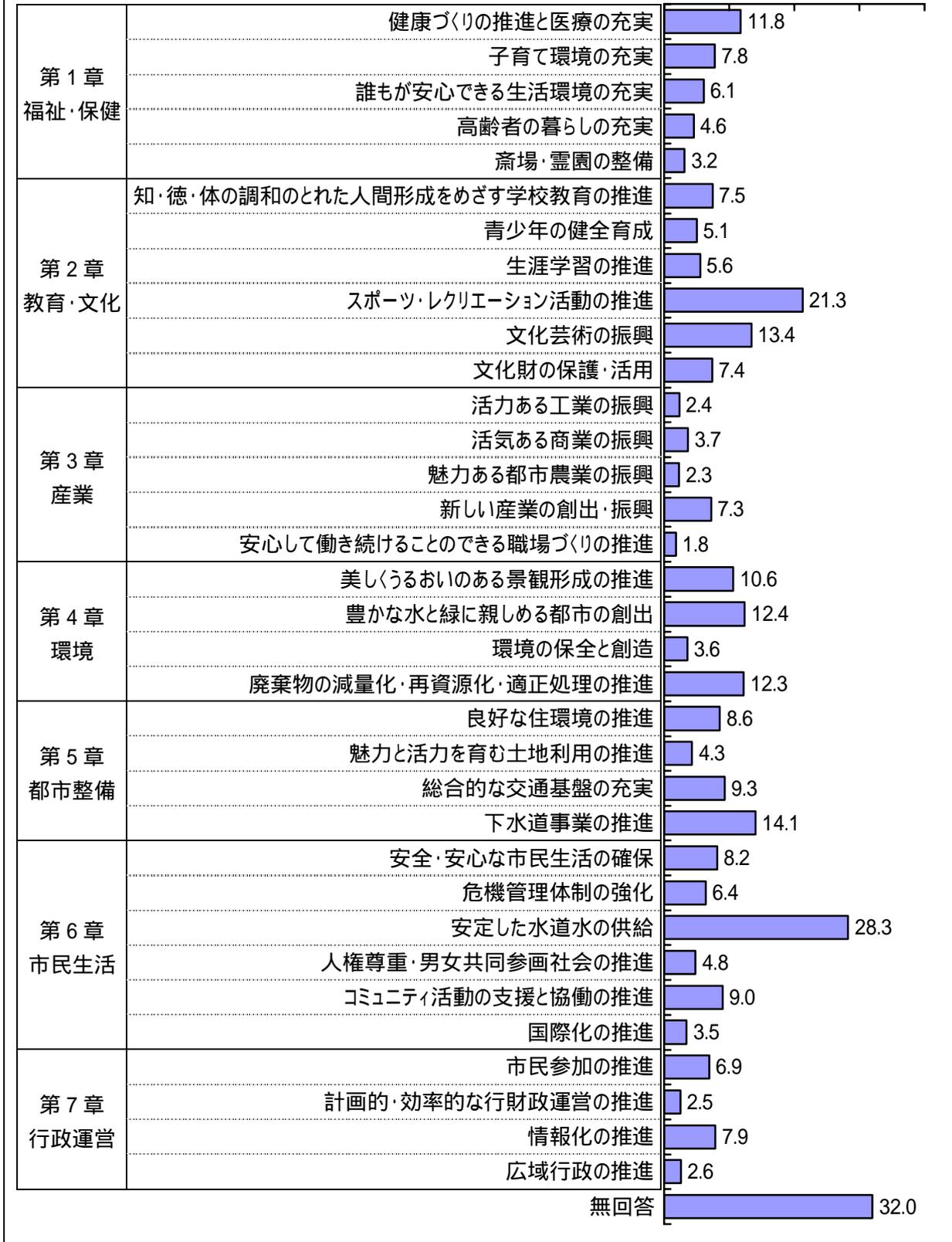
1) 満足している施策 (5 つまで)

- ・ 川口市が取り組んでいる 34 の施策のうち、現在満足している施策について、上位 5 つをあげてもらった。
- ・ 現在満足している施策としては、「安定した水道水の供給」(28.3%)、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」(21.3%) が多くあげられている。

【満足している施策（全体）（5つまで）】（％）

N = 1,900

0% 10% 20% 30% 40%



2) 満足している施策(男女別)(5つまで)

- ・ 男女別に大きな差はみられないが、女性よりも男性の割合のほうが高い施策が多い。

【満足している施策(男女別)(5つまで)】(%)

	全体	男性	女性
健康づくりの推進と医療の充実	11.8	14.2	9.9
子育て環境の充実	7.8	8.3	7.8
誰もが安心できる生活環境の充実	6.1	6.5	6.0
高齢者の暮らしの充実	4.6	4.6	4.4
斎場・霊園の整備	3.2	2.9	3.2
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	7.5	8.0	7.2
青少年の健全育成	5.1	4.5	5.6
生涯学習の推進	5.6	5.8	5.8
スポーツ・レクリエーション活動の推進	21.3	21.6	21.1
文化芸術の振興	13.4	12.2	14.7
文化財の保護・活用	7.4	7.4	7.8
活力ある工業の振興	2.4	2.5	2.0
活気ある商業の振興	3.7	4.1	3.3
魅力ある都市農業の振興	2.3	2.9	1.8
新しい産業の創出・振興	7.3	7.9	7.2
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	1.8	1.8	2.1
美しくうるおいのある景観形成の推進	10.6	9.4	12.2
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	12.4	12.7	12.6
環境の保全と創造	3.6	3.9	3.6
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	12.3	12.3	11.8
良好な住環境の推進	8.6	7.3	9.3
魅力と活力を育む土地利用の推進	4.3	4.7	3.8
総合的な交通基盤の充実	9.3	10.8	7.8
下水道事業の推進	14.1	15.2	13.1
安全・安心な市民生活の確保	8.2	8.0	8.3
危機管理体制の強化	6.4	6.3	6.5
安定した水道水の供給	28.3	29.8	27.5
人権尊重・男女共同参画社会の推進	4.8	5.2	4.4
コミュニティ活動の支援と協働の推進	9.0	7.9	10.3
国際化の推進	3.5	3.1	3.8
市民参加の推進	6.9	6.1	7.8
計画的・効率的な行財政運営の推進	2.5	3.2	2.1
情報化の推進	7.9	8.2	7.6
広域行政の推進	2.6	3.2	2.2
無回答	32.0	31.4	31.9

3) 満足している施策(男女・年齢別)(5つまで)

- ・ 男女・年齢別にみると、全体の傾向と同様に「安定した水道水の供給」、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」をあげる人が多く、なかでも男女ともに50～74歳と30～39歳の男性では「安定した水道水の供給」に満足している人が3割を超えている。
- ・ 65～74歳の男性では「健康づくりの推進と医療の充実」、40～49歳の女性では「文化芸術の振興」、50～59歳の女性では「下水道事業の推進」をあげる人も約2割と多い。

【満足している施策（男性・年齢別）（5つまで）】（％）

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
健康づくりの推進と医療の充実	11.8	11.1	13.8	12.9	13.1	11.1	21.3	10.4
子育て環境の充実	7.8	8.5	11.7	7.3	5.5	11.1	8.6	4.2
誰もが安心できる生活環境の充実	6.1	5.1	8.3	7.3	4.8	7.8	6.9	2.1
高齢者の暮らしの充実	4.6	6.0	3.4	4.0	4.8	6.7	4.0	4.2
斎場・霊園の整備	3.2	6.8	4.1	2.4	1.4	1.1	1.1	6.3
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	7.5	5.1	7.6	8.9	9.7	7.8	8.6	8.3
青少年の健全育成	5.1	3.4	2.1	4.0	5.5	4.4	6.3	4.2
生涯学習の推進	5.6	4.3	5.5	5.6	6.9	10.0	4.6	4.2
スポーツ・レクリエーション活動の推進	21.3	24.8	19.3	24.2	22.8	25.6	19.0	14.6
文化芸術の振興	13.4	14.5	12.4	10.5	14.5	15.6	11.5	2.1
文化財の保護・活用	7.4	9.4	9.0	1.6	9.0	11.1	6.9	4.2
活力ある工業の振興	2.4	6.0	1.4	3.2	0.7	3.3	1.1	4.2
活気ある商業の振興	3.7	9.4	5.5	3.2	2.1	3.3	2.3	4.2
魅力ある都市農業の振興	2.3	9.4	2.1	2.4	2.1	1.1	1.7	2.1
新しい産業の創出・振興	7.3	5.1	13.8	12.9	8.3	7.8	3.4	0.0
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	1.8	3.4	1.4	1.6	0.0	2.2	1.1	6.3
美しくうまいのある景観形成の推進	10.6	12.0	9.7	4.8	12.4	11.1	6.9	8.3
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	12.4	11.1	15.2	14.5	11.0	15.6	12.1	6.3
環境の保全と創造	3.6	4.3	4.1	2.4	4.8	4.4	3.4	4.2
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	12.3	6.0	13.1	12.9	17.2	11.1	11.5	16.7
良好な住環境の推進	8.6	10.3	13.1	10.5	1.4	5.6	5.7	2.1
魅力と活力を育む土地利用の推進	4.3	6.8	6.2	5.6	4.1	1.1	3.4	6.3
総合的な交通基盤の充実	9.3	12.8	15.2	14.5	11.0	7.8	5.2	8.3
下水道事業の推進	14.1	9.4	13.1	17.7	15.9	18.9	17.8	12.5
安全・安心な市民生活の確保	8.2	6.0	11.0	4.0	10.3	3.3	9.2	10.4
危機管理体制の強化	6.4	7.7	11.0	2.4	6.9	4.4	4.6	6.3
安定した水道水の供給	28.3	20.5	31.7	27.4	34.5	31.1	32.2	27.1
人権尊重・男女共同参画社会の推進	4.8	3.4	7.6	3.2	5.5	7.8	5.2	2.1
コミュニティ活動の支援と協働の推進	9.0	4.3	10.3	7.3	9.7	7.8	8.0	6.3
国際化の推進	3.5	4.3	1.4	3.2	3.4	5.6	1.1	6.3
市民参加の推進	6.9	4.3	5.5	4.0	6.2	7.8	6.9	8.3
計画的・効率的な行財政運営の推進	2.5	2.6	2.1	1.6	4.1	3.3	4.0	6.3
情報化の推進	7.9	13.7	7.6	5.6	10.3	13.3	4.6	2.1
広域行政の推進	2.6	5.1	1.4	3.2	2.1	5.6	3.4	2.1
無回答	32.0	23.1	21.4	28.2	31.7	31.1	42.0	47.9

【満足している施策（女性・年齢別）（5つまで）】（％）

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
健康づくりの推進と医療の充実	11.8	10.2	10.0	8.6	10.6	8.3	11.6	10.5
子育て環境の充実	7.8	7.1	7.0	8.6	11.4	9.5	7.1	3.5
誰もが安心できる生活環境の充実	6.1	3.9	5.2	3.7	3.0	13.1	10.3	5.3
高齢者の暮らしの充実	4.6	4.7	2.2	4.3	3.8	4.8	7.1	7.0
斎場・霊園の整備	3.2	3.9	3.9	3.1	2.3	1.2	5.2	0.0
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	7.5	3.1	7.4	11.0	7.6	6.0	7.7	5.3
青少年の健全育成	5.1	0.8	6.6	9.2	3.0	8.3	5.8	3.5
生涯学習の推進	5.6	2.4	5.7	6.1	6.8	10.7	5.8	3.5
スポーツ・レクリエーション活動の推進	21.3	13.4	24.5	22.1	22.0	17.9	26.5	10.5
文化芸術の振興	13.4	8.7	18.8	20.2	17.4	10.7	11.0	5.3
文化財の保護・活用	7.4	4.7	9.2	13.5	6.8	8.3	5.2	3.5
活力ある工業の振興	2.4	3.9	3.9	0.6	0.8	1.2	1.3	0.0
活気ある商業の振興	3.7	4.7	6.1	1.2	2.3	2.4	3.2	0.0
魅力ある都市農業の振興	2.3	3.1	3.1	0.0	0.0	3.6	1.9	0.0
新しい産業の創出・振興	7.3	7.9	8.3	10.4	3.8	8.3	5.8	1.8
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	1.8	2.4	2.2	1.8	1.5	4.8	0.6	3.5
美しくうまいのある景観形成の推進	10.6	8.7	18.8	14.7	12.9	11.9	4.5	7.0
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	12.4	11.0	15.7	12.3	12.1	9.5	11.6	10.5
環境の保全と創造	3.6	5.5	4.4	3.1	3.0	3.6	1.9	1.8
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	12.3	7.1	10.9	11.7	16.7	14.3	12.9	8.8
良好な住環境の推進	8.6	11.8	10.0	12.3	6.1	11.9	4.5	8.8
魅力と活力を育む土地利用の推進	4.3	3.1	4.4	4.9	3.8	1.2	4.5	0.0
総合的な交通基盤の充実	9.3	12.6	9.2	9.2	8.3	6.0	4.5	0.0
下水道事業の推進	14.1	8.7	12.7	9.2	19.7	19.0	13.5	10.5
安全・安心な市民生活の確保	8.2	7.1	11.4	8.0	9.1	8.3	3.9	8.8
危機管理体制の強化	6.4	4.7	6.1	5.5	10.6	9.5	5.8	3.5
安定した水道水の供給	28.3	21.3	20.5	27.6	37.9	32.1	33.5	24.6
人権尊重・男女共同参画社会の推進	4.8	3.1	5.7	4.9	4.5	2.4	5.2	1.8
コミュニティ活動の支援と協働の推進	9.0	5.5	11.8	9.8	12.1	17.9	7.1	8.8
国際化の推進	3.5	0.8	7.4	4.3	2.3	4.8	1.3	1.8
市民参加の推進	6.9	7.9	7.9	6.7	8.3	11.9	6.5	8.8
計画的・効率的な行政運営の推進	2.5	0.8	2.6	0.6	2.3	4.8	2.6	1.8
情報化の推進	7.9	11.8	7.9	5.5	9.1	7.1	5.2	5.3
広域行政の推進	2.6	0.8	3.5	1.8	2.3	3.6	1.3	0.0
無回答	32.0	32.3	22.3	28.2	26.5	34.5	41.9	59.6

4) 満足している施策(地区別)(5つまで)

- ・地区別にみると、戸塚地区では「スポーツ・レクリエーション活動の推進」、中央地区では「情報化の推進」をあげる人の割合が全体よりも高い。

【満足している施策(地区別)(5つまで)】(%)

	全体	中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚
健康づくりの推進と医療の充実	11.8	9.6	7.2	14.1	11.0	13.9	14.6	13.1	10.9	11.9
子育て環境の充実	7.8	9.0	4.1	7.8	6.7	8.8	8.9	7.4	8.6	10.0
誰もが安心できる生活環境の充実	6.1	2.6	5.1	7.4	6.7	7.3	8.3	7.1	8.6	2.7
高齢者の暮らしの充実	4.6	2.6	3.6	5.2	3.3	5.1	6.3	3.9	5.5	5.0
斎場・霊園の整備	3.2	3.8	3.6	2.6	1.9	3.6	6.3	2.5	3.1	0.9
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	7.5	11.5	3.1	11.2	6.2	7.3	9.9	7.8	4.7	5.0
青少年の健全育成	5.1	3.2	3.1	8.2	5.3	4.4	4.7	5.7	4.7	5.0
生涯学習の推進	5.6	7.1	2.6	9.7	4.8	7.3	4.7	4.2	7.0	3.7
スポーツ・レクリエーション活動の推進	21.3	13.5	17.9	24.2	18.7	18.2	19.3	19.1	25.8	31.5
文化芸術の振興	13.4	18.6	14.9	17.5	10.5	13.1	9.4	13.8	14.1	11.9
文化財の保護・活用	7.4	7.1	5.6	6.7	12.0	5.8	5.2	7.8	10.9	7.8
活力ある工業の振興	2.4	1.9	1.0	2.2	5.7	1.5	1.0	2.5	2.3	1.4
活気ある商業の振興	3.7	5.8	3.1	4.5	4.3	4.4	4.2	3.5	1.6	3.2
魅力ある都市農業の振興	2.3	1.9	1.0	1.5	3.3	1.5	1.6	1.8	7.0	2.7
新しい産業の創出・振興	7.3	4.5	5.1	10.0	6.2	8.8	6.3	6.7	16.4	6.8
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	1.8	1.3	1.5	2.6	2.4	2.2	3.1	1.4	1.6	1.4
美しくうまいのある景観形成の推進	10.6	10.9	13.3	6.7	9.1	11.7	13.0	9.2	14.1	13.2
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	12.4	12.8	10.3	11.5	12.0	14.6	13.5	9.9	18.0	16.0
環境の保全と創造	3.6	2.6	2.1	4.8	3.8	2.9	5.2	3.2	3.1	5.0
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	12.3	10.3	9.7	10.0	11.0	19.0	12.0	12.4	14.1	12.3
良好な住環境の推進	8.6	9.0	9.7	9.7	7.2	5.8	9.4	4.2	8.6	13.2
魅力と活力を育む土地利用の推進	4.3	5.1	4.1	5.6	5.3	3.6	4.2	3.5	1.6	4.1
総合的な交通基盤の充実	9.3	9.6	9.2	9.7	8.6	3.6	7.3	13.4	3.9	11.9
下水道事業の推進	14.1	19.9	16.4	14.5	15.8	13.1	9.9	15.5	10.9	10.0
安全・安心な市民生活の確保	8.2	7.7	7.7	10.4	7.7	10.2	6.3	9.5	3.9	7.3
危機管理体制の強化	6.4	4.5	5.1	8.6	7.2	5.1	6.8	6.7	6.3	5.5
安定した水道水の供給	28.3	32.1	22.1	28.6	25.8	36.5	29.7	32.9	32.8	21.5
人権尊重・男女共同参画社会の推進	4.8	7.1	3.1	4.8	4.8	8.0	5.7	4.9	4.7	2.7
コミュニティ活動の支援と協働の推進	9.0	7.7	10.3	10.8	9.6	10.2	9.9	7.8	9.4	6.8
国際化の推進	3.5	5.1	6.2	3.0	5.3	4.4	1.6	2.8	3.9	1.8
市民参加の推進	6.9	9.0	3.6	6.7	4.8	7.3	7.8	8.1	8.6	7.8
計画的・効率的な行財政運営の推進	2.5	2.6	4.1	2.6	1.9	1.5	2.1	2.1	1.6	3.7
情報化の推進	7.9	19.2	10.3	5.2	10.0	8.8	4.7	8.1	3.9	4.6
広域行政の推進	2.6	3.2	2.6	3.3	3.3	2.2	1.6	2.8	1.6	2.7
無回答	32.0	26.9	34.4	30.5	32.5	29.9	30.2	36.0	28.1	29.7

9 . 今後さらに充実を図るべき施策

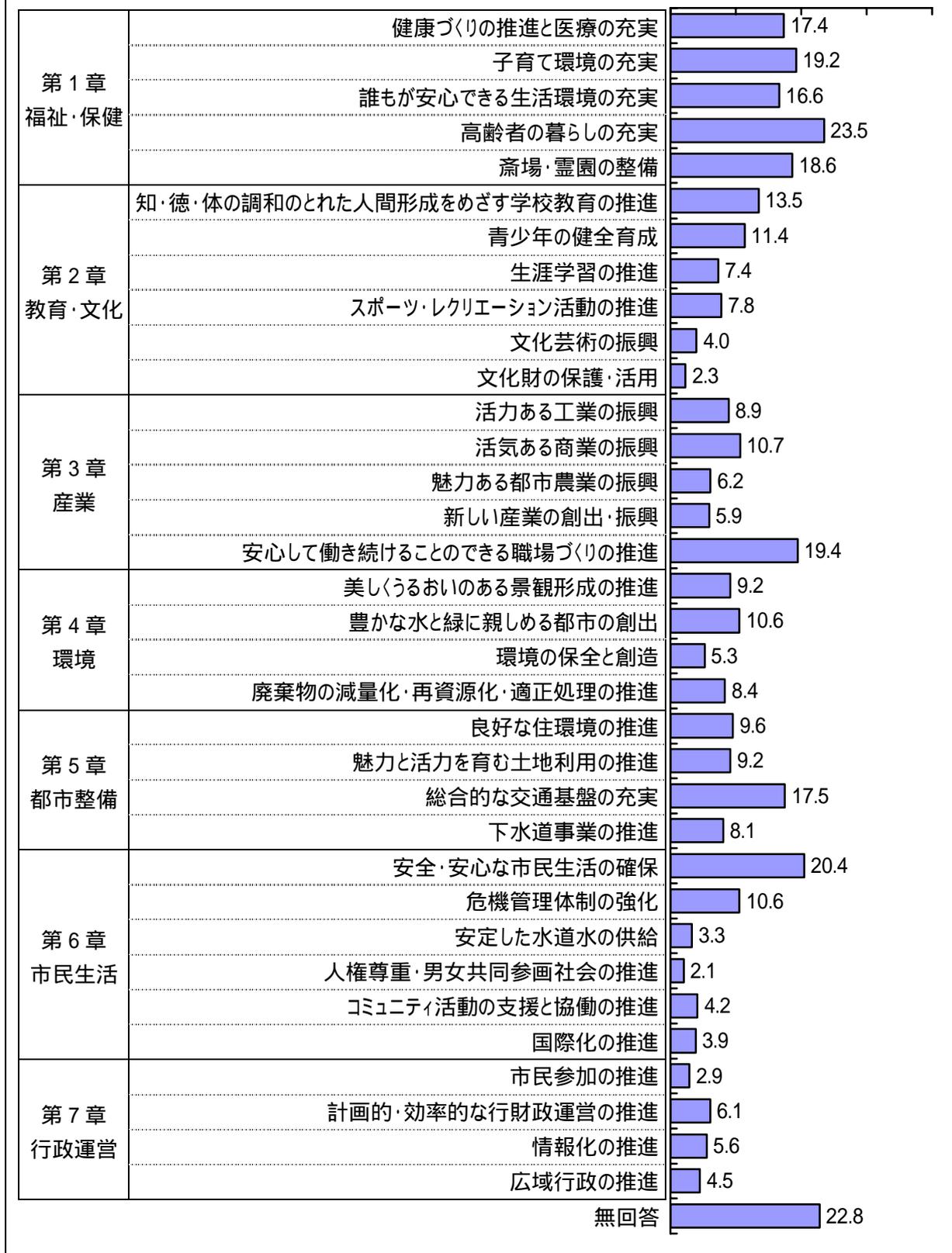
1) 今後さらに充実を図るべき施策 (5 つまで)

- ・ 川口市が取り組んでいる 34 の施策のうち、今後さらに充実を図るべき施策について、上位 5 つをあげてもらった。
- ・ 今後さらに充実すべき施策としては、「高齢者の暮らしの充実」(23.5%) をあげる人が最も多く、「安全・安心な市民生活の確保」(20.4%) 「安心して働き続けることのできる職場づくりの推進」(19.4%) 「子育て環境の充実」(19.2%) 「斎場・霊園の整備」(18.6%) 「総合的な交通基盤の充実」(17.5%) 「健康づくりの推進と医療の充実」(17.4%) 「誰もが安心できる生活環境の充実」(16.6%) が続いている。

【充実を図るべき施策（全体）（5つまで）】（％）

N = 1,900

0% 10% 20% 30% 40%



2) 今後さらに充実を図るべき施策(男女別)(5つまで)

- ・ 男女別にみると、「子育て環境の充実」と「健康づくりの推進と医療の充実」については、男性と女性にやや差がみられる。

【今後さらに充実を図るべき施策(男女別)(5つまで)】(%)

	全体	男性	女性
健康づくりの推進と医療の充実	17.4	13.5	21.0
子育て環境の充実	19.2	14.8	23.5
誰もが安心できる生活環境の充実	16.6	15.4	18.3
高齢者の暮らしの充実	23.5	21.9	25.9
斎場・霊園の整備	18.6	21.7	15.9
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	13.5	13.0	14.3
青少年の健全育成	11.4	11.2	11.7
生涯学習の推進	7.4	6.5	7.7
スポーツ・レクリエーション活動の推進	7.8	7.8	7.9
文化芸術の振興	4.0	4.2	4.0
文化財の保護・活用	2.3	2.8	1.6
活力ある工業の振興	8.9	11.9	6.7
活気ある商業の振興	10.7	13.2	8.7
魅力ある都市農業の振興	6.2	7.3	5.3
新しい産業の創出・振興	5.9	7.2	4.4
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.4	17.9	20.9
美しくうまいのある景観形成の推進	9.2	12.0	6.9
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	10.6	12.1	9.0
環境の保全と創造	5.3	5.2	5.1
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	8.4	8.6	8.9
良好な住環境の推進	9.6	10.0	9.3
魅力と活力を育む土地利用の推進	9.2	9.8	9.1
総合的な交通基盤の充実	17.5	18.4	16.7
下水道事業の推進	8.1	7.4	8.6
安全・安心な市民生活の確保	20.4	21.4	20.4
危機管理体制の強化	10.6	9.6	11.8
安定した水道水の供給	3.3	2.8	3.8
人権尊重・男女共同参画社会の推進	2.1	1.8	2.2
コミュニティ活動の支援と協働の推進	4.2	4.6	3.7
国際化の推進	3.9	3.4	4.1
市民参加の推進	2.9	4.5	1.7
計画的・効率的な行財政運営の推進	6.1	8.0	4.2
情報化の推進	5.6	7.2	4.4
広域行政の推進	4.5	5.5	3.6
無回答	22.8	22.6	22.1

3) 今後さらに充実を図るべき施策(男女・年齢別)(5つまで)

- ・ 男女・年齢別にみると、30～39歳では「子育て環境の充実」をあげる人が他の年齢層に比べて多いのが目立つ。
- ・ 女性の30～39歳では「健康づくりの推進と医療の充実」、50～64歳では「高齢者の暮らしの充実」、男性の18～29歳では「青少年の健全育成」、30～39歳では「子育て環境の充実」、40～49歳では「安全・安心な市民生活の確保」、60～64歳では「斎場・霊園の整備」と「活気ある商業の振興」、65～74歳では「斎場・霊園の整備」をあげる人の割合が全体の値に比べて高くなっている。

【今後さらに充実を図るべき施策（男性・年齢別）（5つまで）】（％）

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
健康づくりの推進と医療の充実	17.4	11.1	19.3	15.3	9.7	13.3	12.6	12.5
子育て環境の充実	19.2	19.7	30.3	21.8	9.0	5.6	6.3	4.2
誰もが安心できる生活環境の充実	16.6	14.5	22.1	17.7	14.5	17.8	9.8	6.3
高齢者の暮らしの充実	23.5	12.8	19.3	21.0	30.3	23.3	25.3	14.6
斎場・霊園の整備	18.6	9.4	17.2	19.4	22.8	31.1	28.7	25.0
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	13.5	16.2	17.2	17.7	13.1	8.9	6.9	8.3
青少年の健全育成	11.4	21.4	9.7	9.7	11.0	16.7	5.7	4.2
生涯学習の推進	7.4	5.1	5.5	6.5	10.3	1.1	7.5	8.3
スポーツ・レクリエーション活動の推進	7.8	15.4	11.7	8.9	6.2	5.6	3.4	0.0
文化芸術の振興	4.0	3.4	2.1	3.2	4.1	4.4	6.9	6.3
文化財の保護・活用	2.3	1.7	2.8	0.0	2.1	4.4	6.3	0.0
活力ある工業の振興	8.9	12.0	13.8	12.9	13.1	10.0	10.9	6.3
活気ある商業の振興	10.7	6.8	14.5	10.5	16.6	21.1	13.2	6.3
魅力ある都市農業の振興	6.2	5.1	4.1	9.7	9.0	6.7	8.0	10.4
新しい産業の創出・振興	5.9	6.0	6.2	3.2	6.2	13.3	9.8	4.2
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.4	22.2	18.6	13.7	20.0	15.6	20.1	4.2
美しくうまいのある景観形成の推進	9.2	14.5	13.8	13.7	13.1	10.0	10.3	4.2
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	10.6	14.5	10.3	13.7	14.5	11.1	12.6	2.1
環境の保全と創造	5.3	9.4	3.4	5.6	4.8	2.2	5.2	6.3
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	8.4	7.7	7.6	9.7	11.7	12.2	6.9	2.1
良好な住環境の推進	9.6	9.4	9.0	8.9	13.8	11.1	8.6	10.4
魅力と活力を育む土地利用の推進	9.2	9.4	15.9	8.1	10.3	8.9	5.7	10.4
総合的な交通基盤の充実	17.5	23.1	25.5	17.7	20.7	11.1	12.6	16.7
下水道事業の推進	8.1	6.0	8.3	3.2	10.3	10.0	7.5	6.3
安全・安心な市民生活の確保	20.4	17.1	29.7	32.3	26.2	20.0	9.8	10.4
危機管理体制の強化	10.6	10.3	13.8	11.3	9.7	7.8	7.5	4.2
安定した水道水の供給	3.3	5.1	3.4	2.4	2.1	1.1	2.3	4.2
人権尊重・男女共同参画社会の推進	2.1	1.7	4.1	1.6	1.4	0.0	1.7	0.0
コミュニティ活動の支援と協働の推進	4.2	6.0	3.4	9.7	3.4	2.2	2.9	6.3
国際化の推進	3.9	3.4	4.8	4.0	2.8	1.1	2.9	4.2
市民参加の推進	2.9	5.1	3.4	6.5	3.4	5.6	4.0	4.2
計画的・効率的な行政運営の推進	6.1	6.8	10.3	6.5	7.6	12.2	6.9	6.3
情報化の推進	5.6	9.4	14.5	12.1	4.1	5.6	1.7	0.0
広域行政の推進	4.5	6.8	3.4	4.0	6.2	5.6	8.0	2.1
無回答	22.8	15.4	11.0	15.3	19.3	25.6	33.9	52.1

【今後さらに充実を図るべき施策(女性・年齢別)(5つまで)】(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
健康づくりの推進と医療の充実	17.4	11.0	33.2	22.1	21.2	20.2	14.8	10.5
子育て環境の充実	19.2	22.8	45.4	27.0	14.4	17.9	5.2	5.3
誰もが安心できる生活環境の充実	16.6	19.7	24.5	14.1	22.7	14.3	14.8	8.8
高齢者の暮らしの充実	23.5	19.7	20.1	28.8	35.6	38.1	26.5	10.5
斎場・霊園の整備	18.6	9.4	10.0	18.4	19.7	21.4	20.6	19.3
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	13.5	12.6	22.7	19.6	14.4	7.1	7.7	0.0
青少年の健全育成	11.4	15.0	11.4	14.7	14.4	8.3	7.7	8.8
生涯学習の推進	7.4	10.2	5.7	10.4	6.8	7.1	6.5	8.8
スポーツ・レクリエーション活動の推進	7.8	11.0	9.6	9.8	5.3	7.1	3.9	7.0
文化芸術の振興	4.0	6.3	3.5	6.7	4.5	2.4	1.9	0.0
文化財の保護・活用	2.3	0.0	0.9	3.7	0.8	1.2	3.2	0.0
活力ある工業の振興	8.9	1.6	7.0	7.4	8.3	8.3	8.4	3.5
活気ある商業の振興	10.7	10.2	7.4	8.6	8.3	15.5	5.2	10.5
魅力ある都市農業の振興	6.2	4.7	6.1	4.9	4.5	7.1	5.8	3.5
新しい産業の創出・振興	5.9	3.9	4.8	4.9	5.3	4.8	3.2	3.5
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.4	15.0	19.2	23.9	28.0	20.2	20.0	17.5
美しくうまいのある景観形成の推進	9.2	7.1	8.7	6.7	7.6	9.5	3.9	3.5
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	10.6	12.6	11.4	6.1	9.1	11.9	5.8	5.3
環境の保全と創造	5.3	9.4	3.5	4.3	5.3	8.3	3.2	5.3
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	8.4	11.8	8.7	8.6	9.8	8.3	7.1	8.8
良好な住環境の推進	9.6	11.0	10.0	9.8	14.4	10.7	3.2	5.3
魅力と活力を育む土地利用の推進	9.2	7.9	10.0	11.0	8.3	9.5	7.7	8.8
総合的な交通基盤の充実	17.5	16.5	21.0	18.4	15.9	17.9	13.5	7.0
下水道事業の推進	8.1	2.4	9.2	12.3	8.3	10.7	9.0	7.0
安全・安心な市民生活の確保	20.4	20.5	28.4	19.6	21.2	21.4	12.9	7.0
危機管理体制の強化	10.6	10.2	11.8	11.7	12.9	11.9	12.9	8.8
安定した水道水の供給	3.3	2.4	5.7	1.8	4.5	6.0	2.6	1.8
人権尊重・男女共同参画社会の推進	2.1	3.1	3.1	2.5	2.3	0.0	1.9	0.0
コミュニティ活動の支援と協働の推進	4.2	1.6	3.1	1.8	5.3	3.6	6.5	5.3
国際化の推進	3.9	4.7	3.9	5.5	2.3	2.4	5.8	1.8
市民参加の推進	2.9	1.6	2.6	1.2	2.3	0.0	1.3	0.0
計画的・効率的な行政運営の推進	6.1	0.8	3.1	6.1	6.8	4.8	3.2	5.3
情報化の推進	5.6	7.9	3.5	4.9	6.8	7.1	0.6	0.0
広域行政の推進	4.5	2.4	2.6	3.1	3.8	1.2	5.8	7.0
無回答	22.8	20.5	9.2	15.3	16.7	25.0	39.4	54.4

4) 今後さらに充実を図るべき施策(地区別)(5つまで)

- ・地区別にみると、安行地区では「下水道事業の推進」、南平地区では「総合的な交通基盤の充実」をあげる人の割合が全体に比べて高くなっている。

【今後さらに充実を図るべき施策(地区別)(5つまで)】(%)

	全体	中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚
健康づくりの推進と医療の充実	17.4	15.4	19.5	19.0	17.2	21.2	19.3	13.8	14.1	19.2
子育て環境の充実	19.2	18.6	12.3	21.6	20.6	14.6	24.5	19.1	21.9	21.9
誰もが安心できる生活環境の充実	16.6	19.9	13.8	19.0	11.0	13.9	20.8	18.4	12.5	19.2
高齢者の暮らしの充実	23.5	25.0	23.1	22.7	24.9	32.1	22.4	24.4	21.9	21.5
斎場・霊園の整備	18.6	18.6	18.5	21.2	12.9	21.2	17.2	22.6	17.2	17.8
知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	13.5	12.8	12.8	11.9	13.9	11.7	11.5	16.3	15.6	15.5
青少年の健全育成	11.4	10.9	10.3	9.7	12.0	9.5	9.4	13.4	14.1	12.8
生涯学習の推進	7.4	7.7	5.6	5.2	9.1	5.8	5.7	8.1	7.0	10.0
スポーツ・レクリエーション活動の推進	7.8	12.2	9.7	6.3	7.2	9.5	7.3	6.7	6.3	7.3
文化芸術の振興	4.0	5.8	2.6	5.6	4.3	1.5	4.2	4.2	3.1	4.6
文化財の保護・活用	2.3	1.9	1.5	3.7	0.5	2.2	3.1	2.5	0.8	1.8
活力ある工業の振興	8.9	7.7	7.2	10.4	11.0	10.9	12.0	7.8	7.8	8.2
活気ある商業の振興	10.7	9.0	12.3	11.9	10.0	10.9	10.9	11.0	12.5	9.1
魅力ある都市農業の振興	6.2	5.1	4.1	8.6	5.3	7.3	7.8	6.0	6.3	5.5
新しい産業の創出・振興	5.9	4.5	8.7	7.8	4.8	4.4	4.2	2.5	7.0	7.8
安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.4	19.2	14.9	21.2	18.7	19.0	16.1	19.8	19.5	25.6
美しくうるおいのある景観形成の推進	9.2	16.7	11.3	11.9	10.0	10.9	7.3	8.8	3.9	4.6
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	10.6	12.8	7.2	14.1	14.8	14.6	10.4	8.5	6.3	6.8
環境の保全と創造	5.3	4.5	6.2	4.8	4.8	7.3	3.1	5.3	5.5	6.4
廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	8.4	6.4	8.7	9.3	10.0	5.8	8.3	7.4	8.6	11.4
良好な住環境の推進	9.6	13.5	7.7	8.9	7.7	12.4	7.3	12.0	14.1	6.4
魅力と活力を育む土地利用の推進	9.2	9.6	4.6	7.1	10.5	14.6	10.9	11.3	10.9	7.8
総合的な交通基盤の充実	17.5	20.5	12.8	12.6	28.2	24.1	22.9	10.6	25.8	12.3
下水道事業の推進	8.1	4.5	4.1	4.1	5.3	14.6	16.7	5.7	23.4	5.5
安全・安心な市民生活の確保	20.4	26.3	24.1	23.0	18.7	15.3	13.5	18.4	20.3	27.4
危機管理体制の強化	10.6	12.2	10.3	14.1	9.6	10.9	12.0	8.5	9.4	10.0
安定した水道水の供給	3.3	2.6	1.5	4.8	3.3	5.1	4.2	2.1	0.8	4.6
人権尊重・男女共同参画社会の推進	2.1	1.3	1.5	2.2	1.9	1.5	4.2	1.4	1.6	2.7
コミュニティ活動の支援と協働の推進	4.2	4.5	3.6	3.3	3.8	4.4	3.1	3.5	3.1	5.9
国際化の推進	3.9	3.2	2.1	3.7	3.8	2.9	2.1	5.7	3.1	5.5
市民参加の推進	2.9	3.2	3.6	4.1	3.3	1.5	1.0	4.2	3.1	1.4
計画的・効率的な行財政運営の推進	6.1	9.6	6.7	7.8	5.7	4.4	3.1	6.0	4.7	5.0
情報化の推進	5.6	7.1	3.6	8.9	6.2	4.4	4.7	4.9	3.9	6.4
広域行政の推進	4.5	3.2	2.1	5.2	3.8	8.0	4.7	3.9	9.4	3.2
無回答	22.8	17.9	28.7	20.4	20.1	21.2	22.4	25.8	20.3	18.3

10. 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策

1) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策

- ・ 現在満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策の関係は以下の表の通りである。現在満足している施策としては 15%未満であり、今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上の改善要望の高い施策は「高齢者の暮らしの充実」、「安全・安心な市民生活の確保」、「安心して働き続けることのできる職場づくりの推進」、「子育て環境の充実」、「斎場・霊園の整備」、「総合的な交通基盤の充実」、「健康づくりの推進と医療の充実」、「誰もが安心できる生活環境の充実」の 8 施策があげられており、『福祉・保健』分野に関する施策が 5 施策と多くみられる。
- ・ なお、現在満足している施策及び今後さらに充実を図るべき施策がともに 15%以上である、より充実が求められている施策はみられなかった。

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

分野	項目	今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	23.5	4.6
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	20.4	8.2
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.4	1.8
福祉・保健	子育て環境の充実	19.2	7.8
福祉・保健	斎場・霊園の整備	18.6	3.2
都市整備	総合的な交通基盤の充実	17.5	9.3
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	17.4	11.8
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	16.6	6.1

2) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策(男女・年齢別)

- 男女・年齢別にみると、現在満足している施策及び今後さらに充実を図るべき施策がともに15%以上である、より充実が求められている施策は、男性の18~29歳では「スポーツ・レクリエーション活動の推進」、男性の30~39歳では「総合的な交通基盤の充実」の2施策があげられている。

【現在満足している施策及び今後さらに充実を図るべき施策が15%以上】

男女・年齢	分野	項目	今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
男性・18~29歳	教育・文化	スポーツ・レクリエーション活動の推進	15.4	24.8
男性・30~39歳	都市整備	総合的な交通基盤の充実	25.5	15.2

- 男女・年齢別の改善要望が強いといえる施策は以下の表の通りである。

【現在満足している施策は15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が15%以上】

「男性・18~29歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
都市整備	総合的な交通基盤の充実	23.1	12.8
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	22.2	3.4
教育・文化	青少年の健全育成	21.4	3.4
福祉・保健	子育て環境の充実	19.7	8.5
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	17.1	6.0
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	16.2	5.1

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

「男性・30～39歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	子育て環境の充実	30.3	11.7
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	29.7	11.0
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	22.1	8.3
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	19.3	13.8
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	19.3	3.4
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	18.6	1.4
福祉・保健	斎場・霊園の整備	17.2	4.1
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	17.2	7.6
都市整備	魅力と活力を育む土地利用の推進	15.9	6.2

「男性・40～49歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	32.3	4.0
福祉・保健	子育て環境の充実	21.8	7.3
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	21.0	4.0
福祉・保健	斎場・霊園の整備	19.4	2.4
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	17.7	7.3
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	17.7	8.9
都市整備	総合的な交通基盤の充実	17.7	14.5
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	15.3	12.9

「男性・50～59歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	30.3	4.8
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	26.2	10.3
福祉・保健	斎場・霊園の整備	22.8	1.4
都市整備	総合的な交通基盤の充実	20.7	11.0
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	20.0	0.0
産業	活気ある商業の振興	16.6	2.1

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

「男性・60～64歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	斎場・霊園の整備	31.1	1.1
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	23.3	6.7
産業	活気ある商業の振興	21.1	3.3
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	20.0	3.3
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	17.8	7.8
教育・文化	青少年の健全育成	16.7	4.4
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	15.6	2.2

「男性・65～74歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	斎場・霊園の整備	28.7	1.1
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	25.3	4.0
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	20.1	1.1

「男性・75歳以上」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	斎場・霊園の整備	25.0	6.3
都市整備	総合的な交通基盤の充実	16.7	8.3

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

「女性・18～29歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	子育て環境の充実	22.8	7.1
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	20.5	7.1
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	19.7	3.9
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	19.7	4.7
都市整備	総合的な交通基盤の充実	16.5	12.6
教育・文化	青少年の健全育成	15.0	0.8
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	15.0	2.4

「女性・30～39歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	子育て環境の充実	45.4	7.0
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	33.2	10.0
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	28.4	11.4
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	24.5	5.2
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	22.7	7.4
都市整備	総合的な交通基盤の充実	21.0	9.2
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	20.1	2.2
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.2	2.2

「女性・40～49歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	28.8	4.3
福祉・保健	子育て環境の充実	27.0	8.6
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	23.9	1.8
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	22.1	8.6
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	19.6	11.0
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	19.6	8.0
福祉・保健	斎場・霊園の整備	18.4	3.1
都市整備	総合的な交通基盤の充実	18.4	9.2

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

「女性・50～59歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	35.6	3.8
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	28.0	1.5
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	22.7	3.0
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	21.2	10.6
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	21.2	9.1
福祉・保健	斎場・霊園の整備	19.7	2.3
都市整備	総合的な交通基盤の充実	15.9	8.3

「女性・60～64歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	38.1	4.8
福祉・保健	斎場・霊園の整備	21.4	1.2
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	21.4	8.3
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	20.2	8.3
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	20.2	4.8
福祉・保健	子育て環境の充実	17.9	9.5
都市整備	総合的な交通基盤の充実	17.9	6.0
産業	活気ある商業の振興	15.5	2.4

「女性・65～74歳」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	26.5	7.1
福祉・保健	斎場・霊園の整備	20.6	5.2
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	20.0	0.6

「女性・75歳以上」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	斎場・霊園の整備	19.3	0.0
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	17.5	3.5

3) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策（居留意向別）

- ・ 居留意向別の改善要望が強いといえる施策は以下の表の通りである。

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

「住みつづけたい」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	24.3	4.8
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	20.5	1.6
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	20.0	8.9
福祉・保健	斎場・霊園の整備	19.3	3.3
福祉・保健	子育て環境の充実	19.3	8.1
都市整備	総合的な交通基盤の充実	18.3	9.7
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	17.9	12.4
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	17.0	6.7

「住みつづけたくない」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	24.2	4.5
福祉・保健	子育て環境の充実	23.2	6.6
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	20.7	6.1
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	18.7	3.5
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	17.7	2.5
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	17.7	10.1
環境	美しくうるおいのある景観形成の推進	16.2	4.0
都市整備	良好な住環境の推進	15.7	3.5
都市整備	総合的な交通基盤の充実	15.2	6.1

4) 満足している施策と今後さらに充実を図るべき施策(地区別)

- ・ 地区別の改善要望が強いといえる施策は以下の表の通りである。

【現在満足している施策は15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が15%以上】

「中央地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	26.3	7.7
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	25.0	2.6
都市整備	総合的な交通基盤の充実	20.5	9.6
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	19.9	2.6
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.2	1.3
福祉・保健	斎場・霊園の整備	18.6	3.8
福祉・保健	子育て環境の充実	18.6	9.0
環境	美しくうおいのある景観形成の推進	16.7	10.9
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	15.4	9.6

「横曽根地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	24.1	7.7
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	23.1	3.6
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	19.5	7.2
福祉・保健	斎場・霊園の整備	18.5	3.6

「青木地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	23.0	10.4
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	22.7	5.2
福祉・保健	子育て環境の充実	21.6	7.8
福祉・保健	斎場・霊園の整備	21.2	2.6
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	21.2	2.6
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	19.0	7.4
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	19.0	14.1

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

「南平地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
都市整備	総合的な交通基盤の充実	28.2	8.6
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	24.9	3.3
福祉・保健	子育て環境の充実	20.6	6.7
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	18.7	2.4
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	18.7	7.7
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	17.2	11.0

「新郷地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	32.1	5.1
都市整備	総合的な交通基盤の充実	24.1	3.6
福祉・保健	斎場・霊園の整備	21.2	3.6
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	21.2	13.9
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.0	2.2
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	15.3	10.2

「神根地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	子育て環境の充実	24.5	8.9
都市整備	総合的な交通基盤の充実	22.9	7.3
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	22.4	6.3
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	20.8	8.3
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	19.3	14.6
福祉・保健	斎場・霊園の整備	17.2	6.3
都市整備	下水道事業の推進	16.7	9.9
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	16.1	3.1

【現在満足している施策は 15%未満で今後さらに充実を図るべき施策が 15%以上】

「芝地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	24.4	3.9
福祉・保健	斎場・霊園の整備	22.6	2.5
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.8	1.4
福祉・保健	子育て環境の充実	19.1	7.4
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	18.4	7.1
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	18.4	9.5
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	16.3	7.8

「安行地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
都市整備	総合的な交通基盤の充実	25.8	3.9
都市整備	下水道事業の推進	23.4	10.9
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	21.9	5.5
福祉・保健	子育て環境の充実	21.9	8.6
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	20.3	3.9
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	19.5	1.6
福祉・保健	斎場・霊園の整備	17.2	3.1
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	15.6	4.7

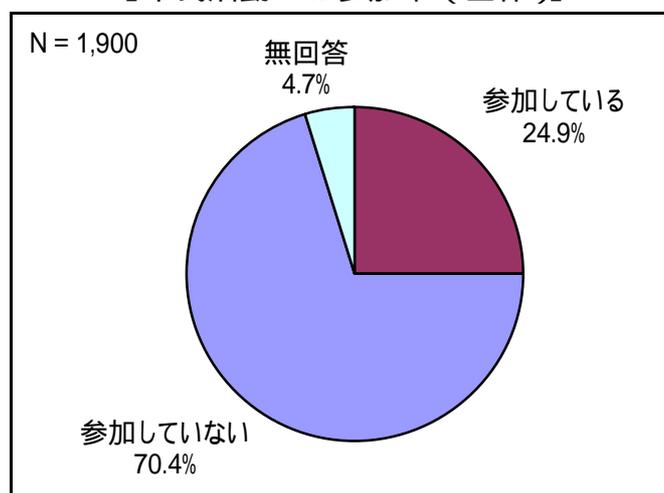
「戸塚地区」		今後 充実すべき 施策(%)	現在満足 している 施策(%)
市民生活	安全・安心な市民生活の確保	27.4	7.3
産業	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	25.6	1.4
福祉・保健	子育て環境の充実	21.9	10.0
福祉・保健	高齢者の暮らしの充実	21.5	5.0
福祉・保健	誰もが安心できる生活環境の充実	19.2	2.7
福祉・保健	健康づくりの推進と医療の充実	19.2	11.9
福祉・保健	斎場・霊園の整備	17.8	0.9
教育・文化	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	15.5	5.0

11. 市民活動

1) 市民活動への参加率

- ・ 市民活動への参加率は 24.9% で、ほぼ 4 人に 1 人の割合となっている。

【市民活動への参加率（全体）】



2) 市民活動への参加率（男女・年齢別）

- ・ 男性の 65～74 歳と女性の 65 歳以上における市民活動への参加率が高い。

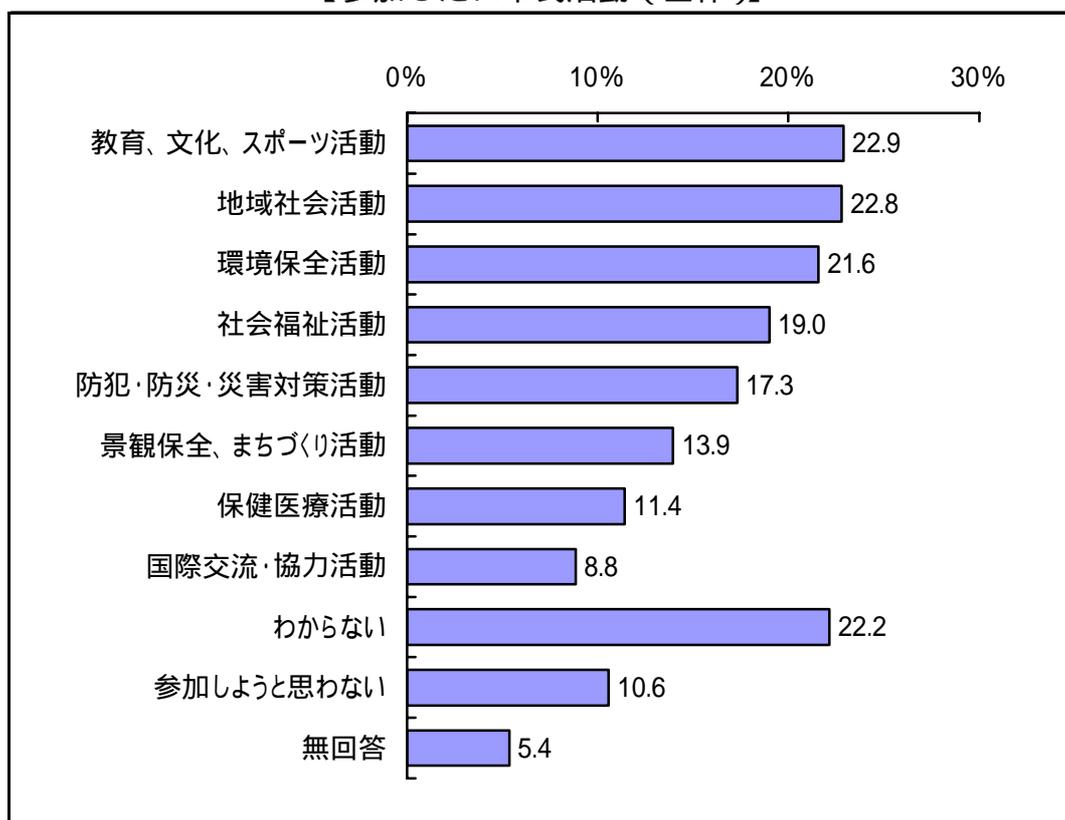
【市民活動への参加率（男女別・年齢別）】(%)

		参加している	参加していない	無回答
全体 (N = 1,900)		24.9	70.4	4.7
男性	18～29 歳 (N = 117)	8.5	88.9	2.6
	30～39 歳 (N = 145)	21.4	77.2	1.4
	40～49 歳 (N = 124)	24.2	73.4	2.4
	50～59 歳 (N = 145)	26.9	68.3	4.8
	60～64 歳 (N = 90)	27.8	67.8	4.4
	65～74 歳 (N = 174)	33.9	58.0	8.0
	75 歳以上 (N = 48)	25.0	68.8	6.3
女性	18～29 歳 (N = 127)	12.6	85.0	2.4
	30～39 歳 (N = 229)	24.5	75.5	0.0
	40～49 歳 (N = 163)	27.6	70.6	1.8
	50～59 歳 (N = 132)	23.5	71.2	5.3
	60～64 歳 (N = 84)	29.8	65.5	4.8
	65～74 歳 (N = 155)	35.5	57.4	7.1
	75 歳以上 (N = 57)	31.6	61.4	7.0

3) 参加したい市民活動

- ・ 今後、参加したい市民活動分野としては、「教育、文化、スポーツ活動」(22.9%)、「地域社会活動」(22.8%)、「環境保全活動」(21.6%)の順に多くなっている。
- ・ また、今後も「参加しようと思わない」と回答する人も10.6%いる。

【参加したい市民活動(全体)】



第3章 市民意識の変化

(5年間の調査結果の分析)

第3章 市民意識の変化（5年間の調査結果の分析）

1．市民意識調査について

市民意識調査は、川口市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るために策定された川口市総合計画の進行を管理するうえで、本市が進めている各施策に対する市民の声を広く把握することにより、今後の市政の推進に役立てることを目的として、毎年実施しているものである。

調査内容は、本市への居留意向、本市の良いところ・良くないところ、各施策における市民の満足度、今後さらに充実が求められる施策についてなどである。

本調査は平成18年度に行われて以来、毎年度実施してきたものであり、今回の平成22年度調査をもって5年が経過したことから、この間における市民意識の変化について分析し、課題を抽出した。

2．居留意向の変化

市民の居留意向の把握については、「今後とも、川口市に住みつづけたいと思えますか」の設問を設定し、「住みつづけたい」、「住みつづけたくない」の二択から回答を選択する形式により調査を行っている。

本市に「住みつづけたい」と回答した割合は、平成18年度では76.8%であったが、平成19年度では80%を越え、以後、その水準を維持している。最新の平成22年度では、84.1%となり、平成18年度からは7.3ポイントの増となった。

一方で、「住みつづけたくない」と回答した割合は、平成18年度には21.9%であったが、平成19年度では14.6%に減少し、以後10%台前半の低い水準を維持している。平成22年度では10.4%となり、平成18年度と比較すると11.5ポイントの減少となっている。

この結果から「市民が本市に住みつづけたい」と意向する「永住地」としての本市の魅力は、平成19年度から高まり始め、近年は高い水準で安定していると考えられる。

男女別、男女年齢別居留意向では、平成18年度と平成22年度を比較すると、49歳以下の各区分における女性の「住みつづけたい」とする割合が15ポイント以上の増加となっており、他の年齢区分では7.1ポイントの増から2.8ポイントの減と小幅な動きとなっているのと比較し著しく増加している。特に29歳以下の女性の「住みつづけたい」とする割合は29.8ポイントの大幅な増となっており、また、男性においても、29歳以下の区分は、14.3ポイントの増加となっていることから、女性および若い世代においても定住傾向が著しく増えていることがわかる。

地区別の居留意向については、平成18年度の地区別の集計において「住みつづけ

たい」と回答した割合は、全地区平均 76.8%に対し、最も割合の高い中央地区は 83.2%、最も低い新郷地区は 65.4%であり、全地区平均と比較すると中央地区が 6.4 ポイントの増、新郷地区が 11.4 ポイントの減と地区により大きなばらつきが見られた。これが、平成 22 年度においては、全地区平均と各地区間の差が 2.9 ポイントの増から 4.4 ポイントの減に収まっており、居住地区による意向のばらつきが平成 18 年度より小さくなっている結果となった。さらに「住みつづけたい」とする回答の平成 18 年度と平成 22 年度との比較では、新郷地区で 20 ポイント、南平地区で 15.5 ポイント、神根地区で 14.4 ポイントとそれぞれ大幅な増が見られる。

以上により、平成 18 年度と平成 22 年度の居住意向を比較した結果として、「住みつづけたい」とする居住意向が全体平均と比較して低い傾向があった若年層、女性において増加傾向が見られ全年齢区分の意向が平均化されたとともに、地区別においても同様の傾向が見られることから、本市ではまちづくりにおいて一部の年齢層、地区に偏ることなく、バランスのとれた施策を進めてきたことが効果を表してきたと考えられる。

【居住意向の推移】

年度	住みつづけたい	住みつづけたくない	無回答
平成18年度	76.8%	21.9%	1.3%
平成19年度	84.1%	14.6%	1.3%
平成20年度	82.6%	11.4%	6.0%
平成21年度	83.2%	10.3%	6.5%
平成22年度	84.1%	10.4%	5.5%

川口市の居住意向(男女別、男女年齢別)

		平成18年度				平成22年度				差			
		住みつづけたい		住みつづけたくない		住みつづけたい		住みつづけたくない		住みつづけたい		住みつづけたくない	
全体		76.8		21.9		84.1		10.4		7.3		-11.5	
男性		80.3	3.5	18.9	-3.0	84.5	0.4	10.9	0.5	4.2	-3.1	-8.0	3.5
女性		73.9	-2.9	24.6	2.7	83.9	-0.2	10.3	-0.1	10.0	2.7	-14.3	-2.8
男性	18～29歳	72.0	-4.8	28.0	6.1	86.3	2.2	11.1	0.7	14.3	7.0	-16.9	-5.4
	30～39歳	77.0	0.2	23.0	1.1	81.4	-2.7	17.9	7.5	4.4	-2.9	-5.1	6.4
	40～49歳	76.9	0.1	23.1	1.2	81.5	-2.6	15.3	4.9	4.6	-2.7	-7.8	3.7
	50～59歳	81.4	4.6	17.9	-4.0	84.8	0.7	11.0	0.6	3.4	-3.9	-6.9	4.6
	60～64歳	79.8	3.0	17.2	-4.7	83.3	-0.8	8.9	-1.5	3.5	-3.8	-8.3	3.2
	65～74歳	86.6	9.8	13.4	-8.5	87.9	3.8	5.2	-5.2	1.3	-6.0	-8.2	3.3
	75歳以上	88.2	11.4	7.8	-14.1	85.4	1.3	2.1	-8.3	-2.8	-10.1	-5.7	5.8
女性	18～29歳	48.9	-27.9	51.1	29.2	78.7	-5.4	18.1	7.7	29.8	22.5	-33.0	-21.5
	30～39歳	68.6	-8.2	30.8	8.9	83.8	-0.3	13.1	2.7	15.2	7.9	-17.7	-6.2
	40～49歳	69.6	-7.2	30.4	8.5	85.3	1.2	10.4	0.0	15.7	8.4	-20.0	-8.5
	50～59歳	80.0	3.2	18.7	-3.2	82.6	-1.5	9.8	-0.6	2.6	-4.7	-8.9	2.6
	60～64歳	79.8	3.0	19.2	-2.7	86.9	2.8	6.0	-4.4	7.1	-0.2	-13.2	-1.7
	65～74歳	85.4	8.6	11.8	-10.1	85.2	1.1	3.9	-6.5	-0.2	-7.5	-7.9	3.6
	75歳以上	82.8	6.0	9.4	-12.5	87.7	3.6	5.3	-5.1	4.9	-2.4	-4.1	7.4

川口市の居住意向(地区別)

		平成18年度				平成22年度				差			
		住みつづけたい		住みつづけたくない		住みつづけたい		住みつづけたくない		住みつづけたい		住みつづけたくない	
全体		76.8		21.9		84.1		10.4		7.3		-11.5	
中央地区		83.2	6.4	14.9	-7.0	83.3	-0.8	11.5	1.1	0.1	-7.2	-3.4	8.1
横曽根地区		81.9	5.1	16.7	-5.2	81.5	-2.6	11.8	1.4	-0.4	-7.7	-4.9	6.6
青木地区		81.8	5.0	17.5	-4.4	85.5	1.4	8.6	-1.8	3.7	-3.6	-8.9	2.6
南平地区		70.6	-6.2	28.4	6.5	86.1	2.0	10.5	0.1	15.5	8.2	-17.9	-6.4
新郷地区		65.4	-11.4	32.3	10.4	85.4	1.3	12.4	2.0	20.0	12.7	-19.9	-8.4
神根地区		72.6	-4.2	26.4	4.5	87.0	2.9	8.9	-1.5	14.4	7.1	-17.5	-6.0
芝地区		78.2	1.4	21.1	-0.8	83.0	-1.1	12.4	2.0	4.8	-2.5	-8.7	2.8
安行地区		73.5	-3.3	26.5	4.6	79.7	-4.4	11.7	1.3	6.2	-1.1	-14.8	-3.3
戸塚地区		78.9	2.1	19.9	-2.0	84.5	0.4	9.1	-1.3	5.6	-1.7	-10.8	0.7

3 . 各施策の満足度・重要度の変化

1) 各施策の満足度

市民意識調査において、川口市総合計画に掲げている施策や事業のうち、現在満足している施策について、上位5つをあげる方式により行っている調査を「満足度」として捉え、その傾向について分析した。全施策から5つを選択する方式であることから、結果については、各施策における絶対的な評価ではなく、すべての施策における相対的な評価となっている。

満足度が高い施策は、平成18年度では、「豊かな水と緑に親しめる都市の創出(21.6%)」、「健康づくりの推進と医療の充実(18.4%)」、「スポーツ・レクリエーション活動の推進(15.8%)」、「安定した水道水の供給(14.9%)」、「廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進(13.8%)」の順であり、平成22年度では、「安定した水道水の供給(28.3%)」、「スポーツ・レクリエーション活動の推進(21.3%)」、「下水道事業の推進(14.1%)」、「文化芸術の振興(13.4%)」、「豊かな水と緑に親しめる都市の創出(12.4%)」であった。

調査開始から、「安定した水道水の供給」、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」、「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」については、継続して満足度の高い施策となっている。

「安定した水道水の供給」は、市内全域、また、全年齢層から高く評価を得ており、平成22年度は平成18年度から13.4ポイントの大幅な増となった。

「スポーツ・レクリエーション活動の推進」は全体ではこの5年間で5.5ポイントの増であったが、特に戸塚地区について伸びが顕著であり、これは地域の市民にとって身近に利用できる戸塚スポーツセンターが整備されたことが影響しているものと考えられる。

また、満足度が上がったものとして、「文化芸術の振興」があるが、これは主に40歳代以下の市民から高い評価を得ている。この背景には、川口総合文化センター(リリア)が近年整備されたことに加え、中央図書館、さらには、アートギャラリー(アトリア)などがこの5年間に整備されたことが影響していると思われる。そのほか、「良好な住環境の推進」、「情報化の推進」は、それぞれ6.6ポイント、6.8ポイント上昇し、満足度の割合は高くはないが、5年前と比較すると前進があったと見ることができる。

2) 各施策の重要度

市民意識調査において、川口市総合計画に掲げている施策や事業のうち、今後さらに充実を図るべき施策について、上位5つをあげる方式により行っている調査を「重要度」として捉え、その傾向について分析した。全施策から5つを選択する方式であることから、結果については、各施策における絶対的な評価ではなく、すべての施策における相対的な評価となっている。

重要度が高い施策は、平成 18 年度では、「健康づくりの推進と医療の充実(37.9%)」、「危機管理体制の強化(28.0%)」、「計画的・効率的な行財政運営の推進(26.3%)」、「安全・安心な市民生活の確保(26.0%)」、「高齢者の暮らしの充実(20.2%)」、「知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進(20.2%)」の順であり、平成 22 年度では、「高齢者の暮らしの充実(23.5%)」、「安全・安心な市民生活の確保(20.4%)」、「安心して働き続けることのできる職場づくりの推進(19.4%)」、「子育て環境の充実(19.2%)」、「斎場・霊園の整備(18.6%)」であった。

重要度の割合及び平成 18 年度と平成 22 年度の増減を比べると、少子高齢化社会の進行、長引く不況の影響により、高齢者福祉、児童福祉及び勤労者政策の分野が相対的に伸びを見せる一方、平成 18 年度では、4 番目に重要度の高い結果となった「計画的・効率的な行財政運営の推進」が 20.2 ポイントの大幅な減となったが、これは、この 5 年間ににおける行財政改革への取り組みが一定の評価を得たものと考えられる。

3) 各施策のニーズ度

上記における「満足度(現在満足している施策)が低い施策」及び「重要度(今後さらに充実を図るべき施策)が高い施策」には、高い市民ニーズが存在していると考えられることから、重要度から満足度を差し引いた数値を「ニーズ度」と捉え、その傾向を分析した。但し、満足度及び重要度ともに、全施策から 5 つを選択する方式であることから、結果については、各施策における絶対的な評価ではなく、すべての施策における相対的な評価となっている。

ニーズ度が高い施策は、平成 18 年度では、「計画的・効率的な行財政運営の推進(25.4)」、「危機管理体制の強化(21.2)」、「安全・安心な市民生活の確保(20.2)」、「健康づくりの推進と医療の充実(19.5)」、「高齢者の暮らしの充実(13.3)」の順であり、平成 22 年度では、「高齢者の暮らしの充実(18.9)」、「安心して働き続けることのできる職場づくりの推進(17.6)」、「斎場・霊園の整備(15.4)」、「安全・安心な市民生活の確保(12.2)」、「子育て環境の充実(11.4)」であった。

平成 18 年度と平成 22 年度を比較して、ニーズ度が上がったものとしては、「総合的な交通基盤の充実」が 12.4 ポイント、「魅力と活力を育む土地利用の推進」が 10.5 ポイント、「斎場・霊園の整備」が 9.2 ポイント、「安心して働き続けることのできる職場づくりの推進」が 8.2 ポイントの増という順になった。斎場・霊園の整備に対する潜在的なニーズはあるものの、平成 22 年度調査において、調査項目の 1 つにとりあげたことが影響したものと見られる。いずれにしても、特徴的な傾向として、都市基盤整備分野に依然として高いニーズがあり、さらに、少子高齢社会の進行、長引く不況の影響を受け、高齢者福祉、勤労者政策のニーズが上がっていることが伺える。

各施策の満足度・重要度・ニーズ度(5年間の比較)

		満足度			重要度			ニーズ度		
		18年度	22年度	増減	18年度	22年度	増減	18年度	22年度	増減
1	健康づくりの推進と医療の充実	18.4%	11.8%	-6.6	37.9%	17.4%	-20.5	19.5	5.6	-13.9
2	子育て環境の充実	5.4%	7.8%	2.4	17.5%	19.2%	1.7	12.1	11.4	-0.7
3	誰もが安心できる生活環境の充実	4.5%	6.1%	1.6	14.1%	16.6%	2.5	9.6	10.5	0.9
4	高齢者の暮らしの充実	6.9%	4.6%	-2.3	20.2%	23.5%	3.3	13.3	18.9	5.6
5	斎場・霊園の整備	2.8%	3.2%	0.4	9.0%	18.6%	9.6	6.2	15.4	9.2
6	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進	7.5%	7.5%	0.0	20.2%	13.5%	-6.7	12.7	6.0	-6.7
7	青少年の健全育成	3.8%	5.1%	1.3	16.3%	11.4%	-4.9	12.5	6.3	-6.2
8	生涯学習の推進	6.4%	5.6%	-0.8	7.3%	7.4%	0.1	0.9	1.8	0.9
9	スポーツ・レクリエーション活動の推進	15.8%	21.3%	5.5	4.8%	7.8%	3.0	-11.0	-13.5	-2.5
10	文化芸術の振興	8.5%	13.4%	4.9	3.1%	4.0%	0.9	-5.4	-9.4	-4.0
11	文化財の保護・活用	7.0%	7.4%	0.4	4.0%	2.3%	-1.7	-3.0	-5.1	-2.1
12	活力ある工業の振興	2.0%	2.4%	0.4	4.9%	8.9%	4.0	2.9	6.5	3.6
13	活気ある商業の振興	4.8%	3.7%	-1.1	7.0%	10.7%	3.7	2.2	7.0	4.8
14	魅力ある都市農業の振興	1.1%	2.3%	1.2	2.8%	6.2%	3.4	1.7	3.9	2.2
15	新しい産業の創出・振興	7.1%	7.3%	0.2	4.0%	5.9%	1.9	-3.1	-1.4	1.7
16	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進	1.1%	1.8%	0.7	10.5%	19.4%	8.9	9.4	17.6	8.2
17	美しくうるおいのある景観形成の推進	6.5%	10.6%	4.1	8.6%	9.2%	0.6	2.1	-1.4	-3.5
18	豊かな水と緑に親しめる都市の創出	21.6%	12.4%	-9.2	15.3%	10.6%	-4.7	-6.3	-1.8	4.5
19	環境の保全と創造	0.8%	3.6%	2.8	4.1%	5.3%	1.2	3.3	1.7	-1.6
20	廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進	13.8%	12.3%	-1.5	9.0%	8.4%	-0.6	-4.8	-3.9	0.9
21	良好な住環境の推進	2.0%	8.6%	6.6	2.7%	9.6%	6.9	0.7	1.0	0.3
22	魅力と活力を育む土地利用の推進	10.9%	4.3%	-6.6	5.3%	9.2%	3.9	-5.6	4.9	10.5
23	総合的な交通基盤の充実	12.2%	9.3%	-2.9	8.0%	17.5%	9.5	-4.2	8.2	12.4
24	下水道事業の推進	12.3%	14.1%	1.8	8.7%	8.1%	-0.6	-3.6	-6.0	-2.4
25	安全・安心な市民生活の確保	5.8%	8.2%	2.4	26.0%	20.4%	-5.6	20.2	12.2	-8.0
26	危機管理体制の強化	6.8%	6.4%	-0.4	28.0%	10.6%	-17.4	21.2	4.2	-17.0
27	安定した水道水の供給	14.9%	28.3%	13.4	4.6%	3.3%	-1.3	-10.3	-25.0	-14.7
28	人権尊重・男女共同参画社会の推進	1.5%	4.8%	3.3	2.2%	2.1%	-0.1	0.7	-2.7	-3.4
29	コミュニティ活動の支援と協働の推進	4.8%	9.0%	4.2	2.0%	4.2%	2.2	-2.8	-4.8	-2.0
30	国際化の推進	1.3%	3.5%	2.2	1.7%	3.9%	2.2	0.4	0.4	0.0
31	市民参加の推進	3.1%	6.9%	3.8	1.8%	2.9%	1.1	-1.3	-4.0	-2.7
32	計画的・効率的な行財政運営の推進	0.9%	2.5%	1.6	26.3%	6.1%	-20.2	25.4	3.6	-21.8
33	情報化の推進	1.1%	7.9%	6.8	1.3%	5.6%	4.3	0.2	-2.3	-2.5
34	広域行政の推進	1.0%	2.6%	1.6	2.9%	4.5%	1.6	1.9	1.9	0.0
35	無回答	25.1%	32.0%	6.9	3.8%	22.8%	19.0	-21.3	-9.2	12.1

表中の施策は、「第4次川口市総合計画基本計画」の施策名に統一している

4 . 川口市の課題

本調査では、これまで川口市の良いところについて質問をしてきたが、その回答において、「都心に出やすい」、「買い物など日常生活が便利である」といった本市の利便性の高さを理由とする人が突出している状況が続いている。こうした利便性の高さという魅力は、地理的条件に恵まれていること（特に東京に近いことなど）が大きく影響しているものと考えられる。

しかしながら、そうした地理的な理由だけが川口市の魅力なのではないと考えられる。それは、施策の満足度の推移を見たときに、「安定した水道水の供給」、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」、「文化芸術の振興」の各施策への満足度が増加しているからである。これは、安定して安全な水道水を供給していること、スポーツ施設が充実していること、川口総合文化センター（リリア）をはじめとして、中央図書館、アートギャラリー（アトリア）といった文化施設が充実していることなどが影響していると見られる。さらに本市は、東京に近く市街地が整備されているものの、豊富な自然が残っていることも、川口市の良さとして市民が、住環境の魅力の高さとして実感していることが伺える。

一方で、市民の満足度及び重要度の推移などから、更なる努力を要する課題も見えてきた。

そこで本調査の全体から、さらに本市に住みつづけたいと思える市民を増やすとともに、川口市の魅力を一層高めていく施策を進めるために、本市の課題を抽出すると次の7点を挙げることができる。

なお、これらはその背景に川口市を取り巻く社会経済環境が影響するほか、川口市が構造的に抱える課題も影響していることが一面では考えられるが、引き続き課題の解決に取り組むことが求められる。

医療体制の充実

川口市の良くないところ、嫌いなところとして、「医療サービスが不十分」との回答が上位に入っており、地域の拠点病院として期待されている医療センターとともに、地域の医療機関との連携と機能分担を深めることで一層の地域医療の充実が求められているものと考えられる。

子育て環境の充実

子育て世帯にとって、子育て・教育環境は居住地を選択するうえで重要な要素のひとつである。特に、30代の女性で、子育て環境が整っていないと感じる割合が高いことから、子育てに携わる世代に対する施策の充実を図ることが求められているものと考えられる。

高齢者の暮らしの充実

高齢化が進むなか、毎年多くの人が、今後充実を図るべき施策としてあげている。高齢者が介護を必要とせず、いつまでも元気で、生きがいを持って暮らしていけるよう環境整備を進めることが求められているものと考えられる。

安心して働き続けることのできる職場づくりの推進

5年間とも満足度が低く、今後さらに充実を図るべきとして高い割合の施策としてあげられている。

景気後退など社会経済情勢が大きく影響していることが考えられるが、地場産業を振興し、高度な技術や技能を伝承し、さらには、若年労働者や技術労働者の確保・定着につなげるための一層の支援策が求められているものと考えられる。

市街地整備の推進

市街地整備、土地利用の推進については、この5年間でニーズ度が高まった施策である。

今後は、旧市街地における魅力と活力ある土地利用を目指して市街地を再編、高度化し、総合的かつ合理的に整備するとともに、新市街地についても、埼玉高速鉄道線の駅周辺におけるまちづくり等、実施中の事業を着実に推進し、いかにして魅力を高めていくかが求められているものと考えられる。

交通体系の確立

「総合的な交通基盤の充実」は、ニーズ度が5年間で最も増加した施策であることから、鉄道やバス等の交通アクセスが低い地域への充実を図るとともに、JR川口駅では、年々増加する乗降客数に対して、駅舎が狭小で老朽化しているため、駅舎の改修などの利便性を図るための施策も求められているものと考えられる。

さらに、川口市の良くないところ、嫌いなところとして「道路事情が悪い」をあげる人が、近年多くなり、幹線道路の整備とともに、身近な生活道路についての整備が求められているものと考えられる。

安全・安心な市民生活の確保

川口市の良くないところ、嫌いなところとして「治安が悪い」が平成18年度には2番目に、平成19年度以降は、連続してトップにあげられている。

防犯対策には、市民の助け合いや地域のつながりが大切であり、警察署を中心に地域で活動している防犯関係団体との連携を密にした、さらなる防犯施策を進めることが求められているものと考えられる。

【川口市の良いところ(上位5つ)】

18年度	買い物など日常生活が便利 52%
	都心に出やすい 46.7%
	市内での移動の利便性が高い 21.6%
	災害が少ない 19.1%
	住まいの環境が良好 18.1%
19年度	都心に出やすい 57%
	買い物など日常生活が便利 56.6%
	住まいの環境が良好 18.4%
	勤務先が近くにある 18.2%
	災害が少ない 17.6%
20年度	都心に出やすい 59.7%
	買い物など日常生活が便利 57.0%
	公共交通機関が充実している 21.5%
	災害が少ない 20.9%
	勤務先が近くにある 13.0%
21年度	都心に出やすい 61.9%
	買い物など日常生活が便利 56.9%
	災害が少ない 21.6%
	公共交通機関が充実している 20.1%
	住まいの環境が良好 13.4%
22年度	都心に出やすい 59.8%
	買い物など日常生活が便利 57.3%
	公共交通機関が充実している 24.7%
	災害が少ない 22.9%
	勤務先が近くにある 14.3%

【川口市の良くないところ(上位5つ)】

18年度	市内での移動の利便性が低い 25.4%
	治安が悪い 23.8%
	医療サービスが不十分である 18.9%
	自然環境が悪い 18.1%
	買い物など日常生活が不便 17.9%
19年度	治安が悪い 32.0%
	市内での移動の利便性が低い 21.1%
	自然環境が悪い 20.7%
	医療サービスが不十分 18.5%
	住まいの環境が悪い 16.4%
20年度	治安が悪い 32.6%
	医療サービスが不十分である 23.1%
	道路事情が悪い 18.4%
	公園などの憩いの場が乏しい 15.5%
	街並みがきたない 14.9%
21年度	治安が悪い 28.7%
	医療サービスが不十分である 25.6%
	公共交通機関が充実していない 18.0%
	福祉サービスの水準が低い 17.2%
	道路事情が悪い 15.9%
22年度	治安が悪い 27.4%
	医療サービスが不十分である 25.0%
	道路事情が悪い 18.2%
	公共交通機関が充実していない 17.6%
	福祉サービスの水準が低い 17.3%

參考資料(調查票)

総合計画(まちづくり)のための

川口市民意識調査

～市民の皆さんの声を聞かせてください～

市民の皆様には、日ごろから市政推進にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、「川口市総合計画」に基づき、様々な施策を実施しておりますが、この計画を進行管理し、よりよいものとしていくためには、本市のまちづくりに対する市民の皆様の評価・ご意見を伺う必要があります。

市民の皆様とともに、川口市を一層、住んで良かった、これからも住み続けたいと実感できるより良いまちとするために、ぜひともこの調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成22年12月 川口市長 岡村 幸四郎

ご記入にあたって

この市民意識調査は、本市にお住まいの満18歳以上の方から、年齢区分別に無作為に5,000人を抽出し、調査票を送らせていただいております。

回答の方法

回答は、封筒の宛名の方が直接この調査票に記入してください。回答方法は、1つだけ選ぶものと複数選ぶものと自由にご意見を記入していただくものがあります。確認のうえご回答ください。

回答結果の取扱い

この調査票に記入していただきました内容は、川口市役所総合政策課において厳重に管理し、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

回答及び返答の期限

回答が済みましたら、この調査票を三つ折りし、同封しました返信用封筒(切手を貼る必要はありません)に入れて、**12月22日(水)までに**投函していただきますようお願いいたします。

お問合せ先

川口市役所 企画財政部 総合政策課 総合政策係
電話 048(259)7627
FAX 048(257)1008



まち全体の印象についておたずねします。

問1 今後とも、川口市に住みつづけたいと思いますか。番号に をつけてください。
(は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 住みつづけたい | 2 住みつづけたくない |
|-----------|-------------|

問2 あなたが思う川口市の良いところ、好きなところは何ですか。番号に をつけてください。(は3つまで)

- | |
|------------------------|
| 1 公共交通機関が充実している |
| 2 道路事情がよい |
| 3 買い物など日常生活が便利である |
| 4 勤務先が近くにある |
| 5 都心に出やすい |
| 6 医療サービスが充実している |
| 7 福祉サービスの水準が高い |
| 8 子育ての環境が充実している |
| 9 子どもの教育環境が充実している |
| 10 公園などの憩いの場が豊富である |
| 11 文化活動やスポーツをする場が豊富である |
| 12 自然環境が豊かである |
| 13 街並みが美しい |
| 14 治安が良い |
| 15 娯楽施設が充実している |
| 16 住まいの環境が良好である |
| 17 近隣の人々とのきずなが強い |
| 18 災害が少ない |
| 19 公害が少ない |
| 20 その他() |
| 21 特にない |

問3 あなたが思う川口市の良くないところ、嫌いなところは何ですか。番号に をつけて
てください。(は3つまで)

- 1 公共交通機関が充実していない
- 2 道路事情が悪い
- 3 買い物など日常生活が不便である
- 4 勤務先が遠くにある
- 5 都心に出にくい
- 6 医療サービスが不十分である
- 7 福祉サービスの水準が低い
- 8 子育ての環境が整っていない
- 9 子どもの教育環境が悪い
- 10 公園などの憩いの場が乏しい
- 11 文化活動やスポーツをする場が乏しい
- 12 自然環境が悪い
- 13 街並みがきたない
- 14 治安が悪い
- 15 娯楽施設が充実していない
- 16 住まいの環境が悪い
- 17 近隣の人々とのきずなが弱い
- 18 災害が多い
- 19 公害が多い
- 20 その他 ()
- 21 特にない

川口市が取り組む施策に対する評価についてお伺いします。

問4 川口市では、自治体の憲法と言われる「川口市自治基本条例」を平成21年4月1日に施行いたしました。この条例は、市民が自治の主体であり、市政の主人公であることを基本に、市民から信託された議会、議員及び市長、そして、その他執行機関がそれぞれの役割に基づき、その責任を果たし、公平かつ誠実に市政運営を行い、「市民が幸せに暮らせる地域社会」を実現するための基本的なルールを定めたものです。あなたは、この「川口市自治基本条例」を知っていますか。(は1つ)

- 1 条例の内容を知っている
- 2 名称は聞いたことがある
- 3 知らない

問5 現在、川口市内には斎場(火葬場)がないことをご存知でしたか。(は1つ)

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問6 今後、市内に斎場(火葬場)は必要だと考えますか。(は1つ)

- 1 必要
- 2 どちらかと言うと必要
- 3 どちらとも言えない
- 4 どちらかと言うと必要ない
- 5 必要ない

問7 川口市が第4次総合計画で掲げた7つの分野にわたる34の施策や事業に対する、「満足度」について、どのようにお考えですか。

【記入の仕方～回答例～】

項目ごとにあてはまる「満足度」に を
1つ記入してください。

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
1	の推進 ()	1	2	3	4
2	の促進 ()	1	2	3	4
3	の整備 との連携 ()	1	2	3	4

施策の内容については、こちらの
具体例を参考にしてください。

第1章 福祉・保健

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
1	健康づくりの推進と医療の充実 (保健・予防活動の推進、医療体制の充実、国民健康保険事業の充実、後期高齢者医療制度への対応、環境衛生の充実)	1	2	3	4
2	子育て環境の充実 (子育て支援の充実、保育環境の充実、児童の健全な育成)	1	2	3	4
3	誰もが安心できる生活環境の充実 (障がい者を支える仕組みづくりの推進、障がい者の生活安定化の推進、低所得者の生活安定化の推進、国民年金制度への協力・連携)	1	2	3	4
4	高齢者の暮らしの充実 (生きがいづくりの推進、社会参加の場と機会の充実、高齢者福祉の充実、介護サービスの充実、介護予防の推進)	1	2	3	4
5	斎場・霊園の整備 (斎場整備の推進、霊園施設の整備・充実)	1	2	3	4

第2章 教育・文化

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
6	知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす学校教育の推進 (幼児教育の充実、義務教育の充実、高等学校教育の充実、学校の教育力の向上、学校教育施設の耐震化の推進)	1	2	3	4
7	青少年の健全育成 (青少年の育成と社会参加の促進、家庭・学校・地域社会等の連携による環境づくりの推進、団体活動の奨励と指導体制の充実)	1	2	3	4
8	生涯学習の推進 (社会教育施設の整備・充実、生涯学習事業の充実、生涯学習活動の支援)	1	2	3	4

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
9	スポーツ・レクリエーション活動の推進 (スポーツ・レクリエーション活動の支援、スポーツ施設の整備・充実)	1	2	3	4
10	文化芸術の振興 (文化芸術活動の支援、文化施設の整備・充実)	1	2	3	4
11	文化財の保護・活用 (文化財の保護と活用、歴史的文書の保存と活用)	1	2	3	4

第3章 産業

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
12	活力ある工業の振興 (経営基盤の強化支援、企業間連携の支援、工場立地の支援)	1	2	3	4
13	活気ある商業の振興 (魅力的な商業活動の振興、担い手の育成支援)	1	2	3	4
14	魅力ある都市農業の振興 (都市農業の振興、都市農地の保全)	1	2	3	4
15	新しい産業の創出・振興 (産業集積をベースとした新産業の創出・振興、SKIPシティを中心とした新産業の創出・振興)	1	2	3	4
16	安心して働き続けることのできる職場づくりの推進 (就労支援と雇用の安定、労働福祉の向上、技能振興の推進)	1	2	3	4

第4章 環境

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
17	美しくうるおいのある景観形成の推進 (美しさに配慮した景観形成の推進)	1	2	3	4
18	豊かな水と緑に親しめる都市の創出 (緑地環境の整備、河川環境の整備、親水性を考慮した治水対策の推進、水と緑のネットワークの形成)	1	2	3	4
19	環境の保全と創造 (地球環境の保全、生活環境の保全)	1	2	3	4
20	廃棄物の減量化・再資源化・適正処理の推進 (循環を基調とする廃棄物対策の推進、一般廃棄物処理施設・設備の整備・充実)	1	2	3	4

第5章 都市整備

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
21	良好な住環境の推進 (良好な住宅の整備、良好な住宅環境の整備)	1	2	3	4
22	魅力と活力を育む土地利用の推進 (計画的な土地利用の推進、既存市街地整備の推進、鉄道駅周辺整備の推進、新市街地整備の推進、暮らしやすい市街地整備の推進)	1	2	3	4
23	総合的な交通基盤の充実 (道路網等の整備の推進、道路交通環境の整備の推進、公共交通機能の充実)	1	2	3	4
24	下水道事業の推進 (公共下水道の普及向上、公共下水道の機能向上)	1	2	3	4

第6章 市民生活

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
25	安全・安心な市民生活の確保 (交通安全対策の充実、防犯対策の充実、消費生活の保全対策の充実)	1	2	3	4
26	危機管理体制の強化 (災害に強いまちづくりの推進、消防・救急・救助体制の充実、火災予防対策の推進、国民保護態勢の確立、健康危機管理体制の充実・強化)	1	2	3	4
27	安定した水道水の供給 (水質の保全・向上、安定供給の充実、水道事業経営の健全化)	1	2	3	4
28	人権尊重・男女共同参画社会の推進 (人権に関する教育・啓発活動の推進、人権問題に対する相談・救済体制の整備、男女共同参画を進める意識づくり、男女共同参画を進める環境づくり)	1	2	3	4
29	コミュニティ活動の支援と協働の推進 (町会・自治会・マンション等のコミュニティ活動の支援、市民活動(NPO・ボランティア等)の人材育成と支援、協働推進の環境づくり)	1	2	3	4
30	国際化の推進 (国際理解教育の推進、国際交流の促進、共に生きる仕組みづくり)	1	2	3	4

第7章 行政運営

番号	施策 (具体例)	「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
31	市民参加の推進 (市民参加の環境づくり、広報広聴活動の充実、行政情報の提供と公開)	1	2	3	4
32	計画的・効率的な行財政運営の推進 (行財政運営の効率化、財政基盤の強化、人材の育成・活用と組織の見直し、市庁舎の整備・充実)	1	2	3	4
33	情報化の推進 (電子申請手続きやワンストップ総合窓口などによるサービス提供の充実、市民等からの意見等をサービスに反映させるシステムの構築、行政運営の簡素・効率化のための業務・システムの全体最適化の推進、庁内情報の情報・知識の一元化による均一なサービス提供の実現)	1	2	3	4
34	広域行政の推進 (国や県、近隣都市との連携の推進)	1	2	3	4

問8 川口市が取り組んでいる34の施策のうち、あなたが、**現在満足している施策と、今後さらに充実を図るべき施策**について、問7の表の「番号(1~34)」からそれぞれ**5つ**までお選びいただき、当てはまる番号を記入してください。

(満足している施策と充実を図るべき施策に同じ番号があっても結構です)

現在満足している施策

今後充実を図るべき施策

【記入の仕方～回答例～】

P6～P10までの表の左端にある「番号(1~34)」から、それぞれ5つまで選択し記入してください。

番号	施策 (具体例)	現在の「満足度」			
		満足	やや満足	やや不満	不満
1	の推進 ()	1	2	3	4
2	の促進 ()	1	2	3	4
3	の整備 ()	1	2	3	4

現在満足している施策

今後充実を図るべき施策

市民活動についてお伺いします。

本調査における「市民活動」とは、問10に示すような町会、市民団体、NPO等における地域活動を指します。

問9 あなた自身は、市民活動に参加していますか。番号に をつけてください。
(は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 参加している | 2 参加していない |
|----------|-----------|

問10 あなたは、今後どんな市民活動に参加してみようと思いますか。番号に をつけてください。(はいくつでも結構です)

- | |
|---|
| 1 社会福祉活動
(高齢者宅訪問、子育て支援、手話・点訳活動など) |
| 2 保健医療活動
(食生活の改善、禁煙活動、医療情報の提供など) |
| 3 地域社会活動
(イベントや祭りの開催、交通安全運動など) |
| 4 防犯・防災・災害対策活動
(犯罪の防止、災害の防止、災害時の救援など) |
| 5 環境保全活動
(自然環境保護、環境美化、リサイクルなど) |
| 6 教育、文化、スポーツ活動
(教育問題を考える活動、伝統文化の継承、スポーツ教室など) |
| 7 国際交流・協力活動
(国際文化、留学生支援、発展途上国の支援など) |
| 8 景観保全、まちづくり活動
(景観の保全、建物の高さなどのルールづくり、公園・道路などの整備への参画など) |
| 9 わからない |
| 10 参加しようと思わない |

自由記入欄

川口市の市政やまちづくりについて、ご意見やご要望等がありましたら自由にお書きください。

調査結果を統計的に分析するための資料として、あなたご自身のことについてお伺いします。それぞれの番号に をつけてください。

F1 あなたの性別は。(は1つ)

1 男	2 女
-----	-----

F2 あなたの年齢は。(は1つ)

1 20歳未満	6 40歳～44歳	11 65歳～69歳
2 20歳～24歳	7 45歳～49歳	12 70歳～74歳
3 25歳～29歳	8 50歳～54歳	13 75歳以上
4 30歳～34歳	9 55歳～59歳	
5 35歳～39歳	10 60歳～64歳	

F3 あなたの職業は、次の分類ではどれに当てはまりますか。(は1つ)

1 専門職(医師、弁護士、大学教授、僧侶など)
2 管理職(官公庁や事業所の重役、部課長など)
3 事務・技術職(一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など)
4 販売・生産・労務職(店員、工員、職人、運転手、作業員など)
5 農林水産業従事者
6 自営業・サービス業従事者
7 家事に専念している
8 パート従事者
9 学生
10 無職
11 その他()

F4 (F3で「7」「9」「10」を選ばれた方以外にお伺いします) あなたの現在の勤務地は、次のうちどれに当てはまりますか。(は1つ)

1 川口市内	2 埼玉県内(川口市以外)
3 東京都内	4 東京都以外の県

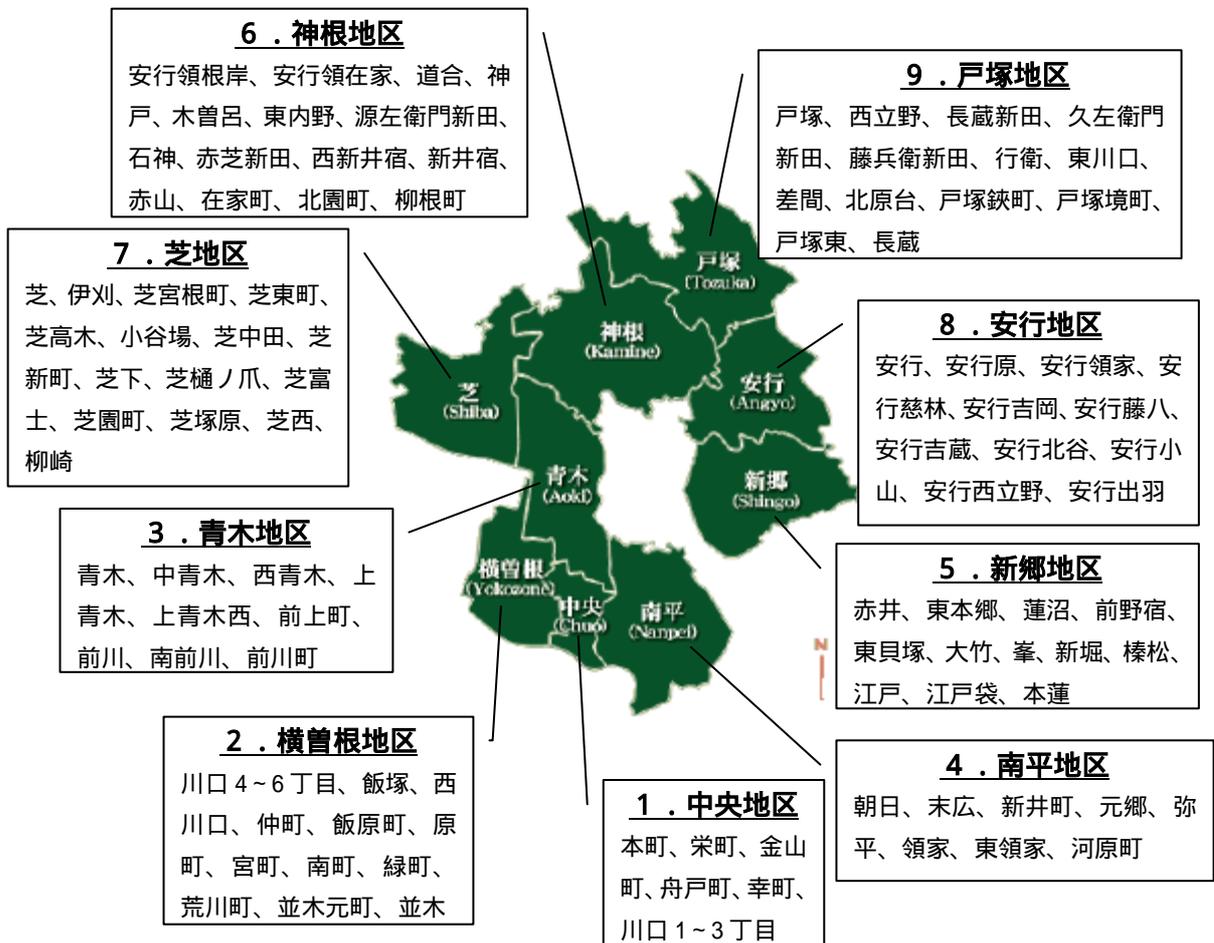
F5 あなたの家族構成はどれに当てはまりますか。(は1つ)

1 ひとり暮らし(単身世帯)
2 夫婦のみ
3 親と子供(2世代)
4 親と子供と孫など(3世代以上)
5 その他()

F6 あなたは、川口市にお住まいになってどのくらいになりますか。(は1つ)

- | |
|---|
| 1 川口市で生まれてからずっと住んでいる
2 川口市に在住して5年未満
3 川口市に在住して5年以上～10年未満
4 川口市に在住して10年以上～20年未満
5 川口市に在住して20年以上～30年未満
6 川口市に在住して30年以上 |
|---|

F7 あなたが住んでいる地域は川口市内のどちらですか。次の中から番号を選んでください。(番号に を付けてください)



この地区分けは、今回のアンケートだけの区分です。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

本調査票は、返信用封筒に入れて12月22日(水)までに投函してください。

総合計画のための市民意識調査
結果報告書

平成23年3月

発行：川口市役所

〒332-8601

埼玉県川口市青木2丁目1番1号

電話：048-258-1110（代表）